

一般社団法人北海道中小企業家同友会  
札幌支部 第40回定時総会 報告書

- 2025年4月22日（火）17時より、札幌パークホテル 3階 パークホールにて開催された。
- 議長にはアイ・ティ・エス株式会社 代表取締役 河瀬 恭弘 氏が選出された。
- 4月22日現在の会員数は、1,864名。17時20分現在の出席者数が122名。委任状による参加826名。合計参加者が948名となり、有効出席者が会員総数の過半数917名を超えており、支部運営規程第3条により本総会の成立が議長より確認された。
- 冒頭、池川 和人代表理事から2025年度北海道同友会活動方針案が発表された。
- 第1号議案 2024年度活動報告が佐々木 秀和幹事長より報告された。
- 第2号議案 2024年度決算報告が目黒 久美子総務委員長から報告された。会計監査報告が佐藤寿志会計監査から報告された。
- 議長が第1号議案、第2号議案について会場に諮り、満場一致をもって原案通り可決された。
- 第3号議案 2025年度札幌支部役員を選出について木村 高庸役員選考委員長から提案された。
- 議長が第3号議案について会場に諮り、満場一致で原案通り可決された。
- 議長より第1回札幌支部幹事会開催のため審議の中断が宣言された。
- 総会再開後、事務局より第1回札幌支部幹事会で互選された支部四役が報告された。

【2025年度 札幌支部四役】

支部長 小野 浩二（おの・こうじ）氏

副支部長 工藤 英人（くどう・ひでと）氏

副支部長 鈴木 暁彦（すずき・あきひこ）氏

副支部長 前川 裕一（まえかわ・ゆういち）氏 ※新任

副支部長 源 真紀（みなもと・まき）氏

幹事長 石政 健太郎（いしまさ・けんたろう）氏 ※新任

副幹事長 立花 秀樹（たちばな・ひでき）氏

副幹事長 直井 泰憲（なおい・やすのり）氏 ※新任

副幹事長 野尻 雅之（のじり・まさゆき）氏

副幹事長 山本 耕司（やまもと・こうじ）氏 ※新任

- 第4号議案 2025年度活動方針案が小野浩二支部長より提案された。  
また、各地区会の会長などの代表者ならびに専門委員会・部会・研究会の代表者がそれぞれの組織／活動を紹介した。
- 第5号議案 2025年度予算案が目黒 久美子総務委員長より提案された。
- 第6号議案 第57回全道総会代議員候補が工藤 英人副支部長より提案された。
- 議長が第4号議案、第5号議案、第6号議案について会場に諮り、満場一致を持って原案通り可決された。
- 新年度の役員代表挨拶として鈴木 暁彦副支部長から挨拶があった。
- 全ての議題が可決され、第40回定時総会が閉会した。

一般社団法人北海道中小企業家同友会 札幌支部

# 第40回定時総会報告書



2025年 4月 22日 (火) 17:00~21:00

於：札幌パークホテル

一般社団法人北海道中小企業家同友会 札幌支部  
第40回定時総会報告書 目次

1. 2024年度活動のまとめ	P1
2. 2024年度決算	P2～3
3. 2025年度札幌支部役員名簿	P4
4. 2025年度活動方針	P5～7
5. 各地区会活動方針	P8～31
6. 各委員会活動方針	P32～47
7. 各部会・研究会活動方針	P48～54
7. 2025年度予算	P55
8. 北海道同友会第57回定時総会札幌支部選出代議員名簿	P56～58
9. 札幌支部組織	P59

# 2024 年度 札幌支部 活動報告

## 【2024 年度スローガン】

互いに想いを語り合い、学び合い、寄り添い合って激動の時代を乗り越えよう！

## 【2024 年度活動方針】

### 1. 経営指針を軸とした企業づくり

不透明な時だからこそ経営指針（経営理念、10 年ビジョン、経営方針、経営計画）の成文化を進め、自社の方向性を明確にし、時代に対応していきましょう。

⇒原材料高騰や賃上げなどにより、中小企業を取り巻く経営環境がますます厳しくなる中、経営指針の重要性が改めて注目される一年となりました。経営指針委員会では、第 21 期経営指針研究会を 11 名・3 グループでスタートさせるとともに、第 7 期経営指針実践ゼミも開催し、経営指針の実践に取り組みました。また、地区会においても経営指針をテーマにした例会が開催されました。特に 2 月に開催した札幌支部例会では、兵庫同友会代表理事である(株)イーエスプランニングの藤岡義己社長を迎え、経営実践の講話とグループ討論を通じて「経営指針の継続実践による企業体質強化と経営姿勢の確立」について学びを深めました。

### 2. 共に育つ経営を基盤とした経営環境改善・地域づくり

経営者は社員と共に学びながら大きく育ち、自社の経営環境を改善し地域経済を担う企業として地域づくりにも貢献しましょう。

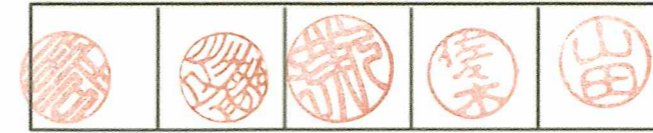
⇒共育委員会では、4 月の新入社員研修会を皮切りに、社外同期プロジェクト「Lac ラボ。」を通じた新入社員フォローの取り組みや、女性活躍オンライン学習会、中堅幹部社員研修会を開催しました。共同求人委員会では、学校との連携を強化し、選ばれる企業となるための学習会を実施しました。また、各地区会でも採用と定着について理解を深める取り組みが行われました。さらに、白石・厚別地区会の人財養成塾「次星会」、中央四地区会合同の「リーダー共育講座」も開催されました。経営厚生労働委員会では、メンタルヘルスケアセミナーや財務勉強会の連続企画を実施し、11 月には 4 地区会コラボ企画として、神奈川同友会代表理事である(株)エイチ・エス・エーの田中勉社長を迎え、就業規則を基にした「働く環境づくり」を学びました。インクルーシブ委員会は、羊ヶ丘養護園との交流や札幌みなみの杜高等支援学校への訪問を行い、11 月には札幌市委託事業として「障がい者雇用を通じて企業づくりを考えるフォーラム」を開催。徳武産業(株)の十河孝男会長の実践から学びました。各委員会と地区会が連携し、コラボ例会を開催することで「人を生かす経営」を広める機会を創出しました。政策委員会は、札幌市役所との懇談会を通じて中小企業の現場の声を届け、3 月には要望書を提出しました。また、札幌景況調査（札幌版 DOR）も独自に実施し、中小企業の現状を把握する取り組みを進めました。

### 3. 同友会の原点に戻った学びによる仲間づくり、同友会づくり

地区例会をはじめ 8 つの委員会、7 つの部会・研究会、支部例会などで、同友会の原点である会員の実践報告とグループ討論で学びを深め合い、自社の経営課題の解決につなげましょう。

経営課題を共有し、共に解決する新たな仲間を増やし『2,000 名』会員を目指しましょう。

⇒支部活動の基礎単位である 12 の地区会では、会員同士の学び合いと交流に重点を置いた活動が行われました。地区会同士、地区会と委員会のコラボ例会にも取り組み、全会員告知例会は 4 回開催されました。青年経営者部会「未知の会」、女性経営者部会、無二の会、農業経営部会、国際ビジネス研究会、後継者ゼミナール「起望峰」でも多彩な学び合いが行われました。9 月には、約 200 名規模の「大交流会」を開催し、札幌支部の一体感の醸成につながりました。



一般社団法人北海道中小企業家同友会 札幌・南空知支部 貸借対照表  
(2025年3月31現在)

(単位:円)

資産の部			
勘定科目	期首残	期末残	備考
【 流動資産 】			
現金	556,124	668,847	
普通預金	8,433,010	14,038,933	
郵便振替	0	0	
未収入金	656,300	108,400	
受託事業等未収入金	0	0	
前払費用	0	0	
貯蔵品	111,388	108,759	
図書	0	0	
立替金	303,000	-1,700	
本部	2,459,496	1,690,042	
小計 A	12,519,318	16,613,281	
【 固定資産 】			
基本財産	0	0	
特定資産	4,500,000	4,500,000	
固定資産取得引当特定資産	(2,500,000)	(2,500,000)	
事務所移転費用引当特定資産	(0)	(0)	
周年事業引当特定資産	(2,000,000)	(2,000,000)	
その他固定資産	1,189,395	655,671	
建物	(0)	(0)	
建物付属設備	(0)	(0)	
車輛	(91,670)	(36,670)	4台
什器備品	(5)	(189,201)	
土地	(0)	(0)	
電話加入権	(0)	(0)	
敷金	(0)	(0)	
出資金	(0)	(0)	
リサイクル預託金	(40,180)	(40,180)	
リース資産	(1,057,540)	(389,620)	
小計 B	5,689,395	5,155,671	
合計(A+B)	18,208,713	21,768,952	

負債の部			
勘定科目	期首残	期末残	備考
【 流動負債 】			
未払金	0	233,750	
前受金	3,000	3,920,000	
預り金	0	0	
未払消費税	800,859	674,886	
前受受託事業等収益	0	0	
1年以内未払リース料	667,920	389,620	
小計 C	1,471,779	5,218,256	
【 固定負債 】			
長期未払リース料	389,620	0	
小計 D	389,620	0	
【 正味財産 】			
一般正味財産	16,347,314	16,550,696	
(内、固定資産取得引当特定資産)	(2,500,000)	(2,500,000)	
(内、事務所移転費用引当特定資産)	(0)	(0)	
(内、周年事業引当特定資産)	(2,000,000)	(2,000,000)	
(内、部会・研究会)	(5,770,159)	(7,115,874)	
小計 E	16,347,314	16,550,696	
合計(C+D+E)	18,208,713	21,768,952	

2024年度貸借対照表・正味財産増減計算書に基づき、帳票・証票類と照合監査を行った結果、正確であり、細心の注意を払って資金の運用管理がなされていることを確認致しました。

2025年4月14日

会計監査

吉田 肇

会計監査

佐藤 幸志



北海道同友会札幌支部 2025年度 幹事・会計監査名簿

(敬称略・順不同)

No	会内役職 (2025)		企業名	役職	氏名	地区会名
1	支部長		(株) 秀岳荘	代表取締役社長	小野 浩二	北地区会
2	副支部長		(株) 工藤商事	代表取締役	工藤 英人	白石・厚別地区会
3	副支部長		拓北電業 (株)	代表取締役社長	鈴木 暁彦	中央西地区会
4	副支部長	新	(株) ブレンドワークス	代表取締役	前川 裕一	中央東地区会
5	副支部長		(有) スタジオ嶋	代表取締役	源 真紀	西・手稲地区会
6	幹事長	新	北海道グリーンウェル (株)	代表取締役	石政 健太郎	白石・厚別地区会
7	副幹事長		マルサン塗料 (株)	代表取締役社長	立花 秀樹	東地区会
8	副幹事長	新	(株) ナオキ工芸社	代表取締役	直井 泰憲	北地区会
9	副幹事長		(株) どんぐり	代表取締役社長	野尻 雅之	白石・厚別地区会
10	副幹事長	新	豊昇堂印刷 (株)	代表取締役	山本 耕司	中央北地区会
11	組織・企画委員長		(株) エクシード	取締役部長	寺山 響	中央東地区会
12	総務委員長		(株) レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西地区会
13	共育委員長		シオンテクノス (株)	代表取締役社長	村野 篤	東地区会
14	共同求人委員長		(株) 恒栄工業	代表取締役	上原 伸也	中央西地区会
15	経営指針委員長		(株) りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	東地区会
16	経営厚生労働委員長		弁護士法人札幌英和法律事務所	副所長社員弁護士	田中 康道	中央西地区会
17	インクルーシブ委員長		(株) ライズエンジニアリング	取締役	柳川 久美子	中央西地区会
18	政策委員長		(有) 谷越印刷	代表取締役	谷越 律夫	東地区会
19	中央東地区会長		(有) 石井自動車	代表取締役	石井 賢治	中央東地区会
20	中央西地区会長		(株) C・P・S	代表取締役	小田 晃広	中央西地区会
21	中央南地区会長		亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	中央南地区会
22	中央北地区会長		(有) ツーエイ クルミ薬局	代表取締役	赤崎 幸三	中央北地区会
23	東地区会長		日美装建 (株)	代表取締役	大澤 寛晃	東地区会
24	西・手稲地区会長		(株) 保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	西・手稲地区会
25	南地区会長	新	(株) スカイ	代表取締役	佐々木 伸	南地区会
26	北地区会長		北海道オリンピア (株)	代表取締役	宮本 典英	北地区会
27	白石・厚別地区会長		パッケージアサツマ (株)	代表取締役	田中 康一	白石・厚別地区会
28	豊平・清田地区会長		須藤建設 (株)	専務取締役	須藤 隆	豊平・清田地区会
29	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会長	新	山田農園	代表	山田 誉	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
30	江別地区会長		(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別地区会
31	中央東地区会幹事		日本総合商会 (株)	代表取締役	町田 武文	中央東地区会
32	中央東地区会幹事	新	(株) タフト	代表取締役	酒井 和之	中央東地区会
33	中央西地区会副会長		(株) マッシモ	代表取締役	治山 孔	中央西地区会
34	中央西地区会幹事長		札幌総合法律事務所	弁護士	福田 直之	中央西地区会
35	中央西地区会副幹事長		(株) TOC	代表取締役	武山 大祐	中央西地区会
36	中央南地区会副会長		合同会社プラスエム	代表社員	長谷川 久美子	中央南地区会
37	中央南地区会副会長	新	ハヤシ電興 (株)	代表取締役社長	林 隆志	中央南地区会
38	中央北地区会副会長	新	(株) アメック	代表取締役社長	渋谷 昇吾	中央北地区会
39	中央北地区会幹事長		弁護士法人PLAZA総合法律事務所	弁護士	山田 敬純	中央北地区会
40	東地区会副会長		(株) フジソー	代表取締役	樋口 直樹	東地区会
41	東地区会幹事長		(株) サン設計事務所	代表取締役	吉岡 雄一	東地区会
42	東地区会幹事長		北嶺不動産 (株)	代表取締役	大石 優司	東地区会
43	西・手稲地区会幹事長		吉成智司法書士事務所	司法書士	吉成 智	西・手稲地区会
44	西・手稲地区会幹事	新	(株) アイム	代表取締役	山谷 満紀夫	西・手稲地区会
45	南地区会副会長	新	(株) サークルクリーン	代表取締役	藤井 雅規	南地区会
46	北地区会副会長		(株) A.I.P	副支店長	藤田 学	北地区会
47	北地区会幹事	新	丸福塗料 (株)	代表取締役社長	福尾 実	北地区会
48	白石・厚別地区会副会長		(株) アンサー	代表取締役	春木 崇	白石・厚別地区会
49	白石・厚別地区会幹事長		(株) 保険クリエーション	代表取締役	金田 保	白石・厚別地区会
50	白石・厚別地区会副幹事長		FP事務所ROSSO	代表	佐藤 拓哉	白石・厚別地区会
51	豊平・清田地区会副会長	新	フィールド・クラブ (株)	取締役	河崎 紀行	豊平・清田地区会
52	豊平・清田地区会副会長	新	(株) A警備24	代表取締役	矢萩 博人	豊平・清田地区会
53	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会幹事長		(有) 北海道新聞南販売所	代表取締役	南 仁	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
54	江別地区会副会長		合同会社シリカマテリアル	代表社員	高田 哲也	江別地区会
55	未知の会代表世話人		(株) DGフィーリスト	代表取締役	吉野 俊文	中央北地区会
56	無二の会代表世話人		(株) ライフマップ	代表取締役	大西 克幸	中央西地区会
57	農業経営部会長		(株) あしだファーム	代表取締役	蘆田 裕介	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
58	女性経営者部会長		(有) 栄進カッター工業	代表取締役	若林 優子	白石・厚別地区会
59	後継者ゼミナール起望峰代表		(株) 寿時	常務取締役	壽時 康成	西・手稲地区会
60	国際ビジネス研究会会長		(株) 四季の旅	代表取締役	鄭 眞旭	中央南地区会
61	会計監査		税理士法人吉田会計事務所	代表社員	吉田 肇	中央西地区会
62	会計監査		佐藤寿志税理士事務所	税理士	佐藤 寿志	西・手稲地区会

# 2025 年度 札幌支部 スローガン・活動方針

## 【2025 年度スローガン】

### 札幌地域未来型企業を目指し、環境変化に対応しよう

中小企業を取り巻く環境は非常に厳しく、ゼロゼロ融資返済、人手不足、後継者難、原材料物価高などで中小企業の景況判断指数は6期連続で減少しています。そうした状況下で、人材確保や価格競争などで大企業とも渡り合っていかなければなりません。こんな時代だからこそ、中小企業における労使関係の見解に基づく「人間尊重の経営」である『人を生かす経営』を実践し、全会員一丸となって前に進むことが求められます。

札幌支部には1860名の会員が所属しており、たくさんの知識と経験に接することで気づきを得ることができます。全国最大規模を誇る支部のスケールメリットを生かして語り合い、学び合い、寄り添って、企業づくりと支部活動を行っていきましょう。

## 【2025 年度活動方針】

### 1、労使見解に基づいた経営指針で企業づくりを

労使見解から学ぶべき点は経営姿勢を確立し、社員と信頼関係を築き、共に経営指針の成文化と実践を行い、社員をもっとも信頼できるパートナーと考えることです。社員とともに高い次元で団結し難局を乗り越える企業づくりに取り組みましょう。

### 2、札幌地域未来型企業を目指した例会づくり

時代に即した問題をテーマに、課題解決に結びつく例会を通じて、経営者と社員が共に学び合い、地域に密着し、地域の未来に寄り添う『札幌地域未来型企業 ※』づくりに取り組みます。そのためにも、地区会の枠を超えた全員告知例会を積極的に行い、全国最大規模を誇る支部のスケールメリットを生かしましょう。【札幌地域未来型企業は造語で、地域は札幌支部がカバーする範囲を想定】

### 3、40周年を契機に新たな支部戦略づくりに取り組む

1986年6月19日に設立した札幌支部は、2026年40周年を迎えます。現在、12地区、8つの委員会、7つの部会・研究会で積極的な学び合い活動が行われています。これらの活動が、40周年記念行事を通じて新たな化学反応を起こし、未来に向けた支部戦略を構築することで、札幌支部を新たなステージへ引き上げることに繋がります。そのためにも1900人の会員を達成し、記念行事に向けた準備を進めていきましょう。

## 【札幌地域未来型企業：造語】 補足資料

### 札幌の現状と課題、地域未来型企業について

#### 1. 経済

##### 札幌経済の特徴

- ・北海道経済の中心：ビジネスの拠点であり、多くの企業の本社や支店が集中している。
- ・観光業の発展：国内外から多くの観光客が訪れ、ホテル・飲食・小売業が活発。
- ・食品・農産物の拠点：北海道の豊富な食材を活かした食品加工業が盛んで、札幌には多くの食品メーカーが集まっている。
- ・主要企業：北海道電力、サッポロビール、石屋製菓、ニトリなど。

#### 2. 観光

札幌は北海道観光の拠点として、四季折々の魅力がある。

##### 主要観光地・イベント

- ・名所：大通公園、札幌時計台、さっぽろテレビ塔、すすきの、北海道大学、円山動物園、藻岩山、白い恋人パークなど。
- ・イベント：さっぽろ雪まつり、よさこいソーラン祭り、さっぽろオータムフェスト、花火大会など。

#### 3. 教育

札幌は北海道随一の学術都市で、大学や専門学校が多く集まる。

##### 主要な大学

- ・北海道大学、北海道教育大学、札幌医科大学、藤女子大学、札幌市立大学、北海学園大学など。

##### 教育の特徴

学習環境が整っている。留学生が多い。進学校が多いなど。

#### 4. 交通・インフラ

##### 札幌の交通の特徴

- ・札幌市営地下鉄：東西線・南北線・東豊線の3路線があり、市内の移動が便利。
- ・JR札幌駅：函館、旭川、帯広など北海道各地へのアクセス拠点。
- ・新千歳空港：国内外の玄関口で、札幌から快速エアポートで約40分。
- ・バス網の発達：市内や近郊都市へのバス路線が充実。
- ・冬の交通事情：降雪量が多く、渋滞や公共交通機関の遅れが発生しやすい。

#### 5. 暮らし・住みやすさ

##### 住環境の特徴

- ・都会と自然が共存：都市機能が充実しながら、豊かな自然が身近にある。
- ・物価が比較的安い：東京・大阪に比べて家賃や生活費が抑えられる。
- ・食文化が豊か：新鮮な海産物、ラーメン、スープカレー、ジンギスカンなど多彩なグルメが楽しめる。
- ・夏は涼しい：本州に比べ、30度を超える日が少なく過ごしやすい。
- ・冬は雪が多い：11月～4月頃まで雪が積もる。(パウダースノー)
- ・花粉が少ない：スギ花粉がほとんどなく、花粉症の人にとって快適。

## 6. 札幌圏（近郊都市）の特徴

- ・小樽市：歴史的な運河と海産物が魅力の観光都市
- ・石狩市：漁業が盛んで、石狩鍋が名物
- ・江別市：酪農とレンガの街、酪農学園大学がある
- ・北広島市：エスコンフィールド HOKKAIDO がある
- ・千歳市：新千歳空港があり、札幌への玄関口
- ・長沼町：子育て支援が充実して住みやすい
- ・恵庭市：市民の多くが「住みやすい」と感じ、人口も増加傾向

## 7. 現状と課題を克服する地域未来企業

札幌は北海道の中心都市として、観光・経済・教育の面で発展を続けています。観光都市でありながら住みやすさも兼ね備え、近年では IT 企業の進出など新たな成長も見られます。札幌圏全体としても、小樽・千歳・北広島など特色ある都市が集まり、北海道全体の発展を支えています。

しかし、札幌にはいくつかの課題もあります。

- ・人口が多い（約 195 万人）ため、都市型の暮らしに近く、地域コミュニティが希薄になりがち。
- ・道南や道東（帯広・釧路）に比べ、地域の結びつきが弱い。

これらの現状と課題を見極め、地域に寄り添った経営を行い、地域から期待される企業を目指すことが重要です。こうした取り組みを推進する企業を、今回「札幌地域未来型企业」と総称させていただきました。

# 中央東地区会

■中央区:大通より南側・西6丁目より東側の地域

■会員数:169名(2025年3月末)

## 2024年度 活動のまとめ

<活動テーマ>

「躍進」～より魅力的な地区会・例会・企業づくり～

地区会員各社の経営ならびに地区会活動を、足を止めずにより大きく前へ進め活路を見出す年度と位置付けます。

楽しさの中に学びがあり、学びの中に楽しさもある運営を目指します。

<活動方針>

- ①例会テーマは会員各社の経営課題を中心に設定し、インプットとアウトプットの機会があり、よりリアルに経営の悩みを語り合える例会を通じて、企業づくり・仲間づくりを進めます。
- ②会員歴の長さや年齢・経験・性別に関わらず、会員が参加しやすく、会員に寄り添う地区会活動を目指します。
- ③会員各社が年1回以上参加できる活動を目指します。

[活動の振り返り]

経営環境が一層厳しさを増す中でも、地区会活動を前進させた1年になりました。

年間12回の地区例会の内、8回を各専門委員会や部会と合同で開催。会員各社の経営課題に沿ったテーマの例会を増加させました。その結果、2024年度は前年度を122名上回る460名(地区会員345名、他地区会から115名)が参加して、活気ある例会を開催いたしました。

また、すすきの地区で飲食店を経営する地区会員の店舗を抜粋した「すすきのMAP」を3月に作成しました。



→「すすきのMAP」は、こちらの二次元コードよりアクセスして

本文上から5行目の「MAPはこちらをクリック」をタップしてください

## 2025年度 活動方針

<活動テーマ>

「同友会の活用・魅力の発見！」

経営者が集い、学び、成長する場が同友会です。

今年度の例会の体験・経験を、参加者が自身自社の成長に活かして、共に学ぶ魅力への気づきに繋がっていきます。

学びの中に楽しさがあり、楽しさの中に学びがあることを軸に運営します

<活動方針>

- ①各委員会とのコラボ例会を多数企画し、学びの軸づくりを目指します
- ②各月の例会を通じ、より良い企業づくりのために本気で経営の課題や悩みを語り合える仲間づくりを目指します
- ③会歴、年齢、性別、役職を越えて全会員が主体的に参加できる地区会活動を目指します
- ④会員企業訪問や移動例会など新たな例会を企画し、お互いを知りより新たな仲間を誘いやすい地区会づくりを目指します
- ⑤エリアマップを作成、QRで多くの会員に告知することでWINWINの関係づくりを目指します

**2025年度 中央東地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(有) 石井自動車	代表取締役	石井 賢治	○	
2	副会長	(株) ブレンドワークス	代表取締役	前川 裕一	◎	総務
3	幹事	(株) OWL (スナックストリート)	代表取締役	酒井 圭介		
4	〃 (新)	(株) イークリーン	会長	三浦 崇幸		組織・企画
5	〃 (新)	eiki design workshop	<small>ディレクター・デザイナー・照明コンサルタント</small>	木村 英樹		
6	〃	(株) エクシード	取締役部長	寺山 響	◎	組織・企画
7	〃 (新)	(株) 俺STUDIO	代表取締役社長	高橋 伸知		
8	〃	(株) こがね北海道焼肉プライム	代表取締役	佐藤 直樹		
9	〃	札幌シティ法律事務所	弁護士	小林 晃		
10	〃	(株) GIFカンパニー	代表取締役	福田 広		経営指針
11	〃	(株) 進幸	代表取締役	渡邊 典子		経営厚生労働
12	〃	(株) Space Art	代表取締役	境田 直樹		
13	〃	(株) タフト	代表取締役	酒井 和之	○	
14	〃	(株) T.Kワークス	代表取締役	川浦 貴秀		
15	〃	日本総合商会 (株)	代表取締役	町田 武文	○	
16	〃 (新)	ハイダ商事 (株)	代表取締役	拝田 昇		
17	〃 (新)	春田法律事務所 札幌オフィス	弁護士	中山 雄太		
18	〃	(株) ホクラミ	代表取締役社長	矢吹 英俊		
19	〃 (新)	北清商事 (株)	専務取締役	古谷 仁		
20	〃	マイコーチングオフィス	代表	中村 舞		
21	〃	丸徳フードサービス (株)	代表取締役	徳永 勝仁		
22	〃 (新)	(有) 水戸青果	代表取締役	水戸 康人		
23	〃 (新)	RITA税理士法人	社員税理士	山美 太生		
24	〃	(株) レオールツーリスト	代表取締役	本林 康雄		総務

# 中央西地区会

■中央区:大通より北側・西7丁目より西側の地域

■会員数:207名(2025年3月末)

## 2024年度 活動のまとめ

<スローガン>

人を知り、人に学び、共に深め合う中央西地区にしよう

- ・中央西地区で共に頑張っている会員を知ることによって結束を強めよう。
- ・各々の会社に必ずある経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を同友会活動で学び、会を有効に活用しよう。
- ・同友会3つの目的「良い会社を作ろう」「良い経営者になろう」「良い経営環境を作ろう」を合言葉に地区会活動を推進しよう。

<活動報告>

毎月学びある例会を開催した。担当となった幹事の方々に趣向を凝らした様々なテーマを用意していただき、会員をより知る事ができ、互いをより理解し合える機会となった。

開催日	例会タイトル	参加人数
2024/4/19	2024年度活動方針発表会	41名
2024/5/29	M&Aをより身近に	26名
2024/6/24	率直に伝え、共感的に聴く“あと一歩踏み込んだコミュニケーション”	31名
2024/7/24	あなたなら(この会社を)どうやって成長させますか?—自己紹介からはじまる本音トーク—	25名
2024/8/29	中央西地区会&千歳・恵庭・北広島・長沼地区会8月合同納涼会	50名
2024/9/28	「第39回全道経営者”共育”研究集会」inオホーツク	14名
2024/10/29	10年後の自社から考える 経営指針	24名
2024/11/15	「GX金融・資産運用特区」指定による変化に備える	33名
2024/12/2	2024年 中央西地区 望年の宴	41名
2025/1/30	企業の人材確保・定着への各社の取り組みとは?	24名
2025/2/4	札幌支部2月例会—経営指針の実践で 強い企業づくりと経営姿勢の確立—	18名
2025/3/21	「年収の壁」から学ぶ中小企業の雇用の未来	31名

### 第12期リーダー共育講座の開催

13社13名の社員が全5講の課程でリーダーとは何かを模索し、修了式では自身の目指すリーダー像を発表した。

中央4地区会幹事を中心とした多くのサポーターが関わり、受講生から刺激を受け、学び合うことができた。

## 2025年度 活動方針

<スローガン>

来てよし、つくってよし、中央西

中央西は「The同友会」といわれるほど同友会のあるべき姿の地区会であります。その中西イズムというべき姿を継承しつつ、オープンでフラットな雰囲気を更新します。受容・共感・多様性を尊重し、参加した会員さん、例会を作ってくれた幹事の皆さん、互いの会社やそこで働く社員さんの「三方よし」の実現を目指します。

<活動内容>

【例会・イベント】

- ・中央西地区会員のみなさんが主役の例会づくりを行います。
- ・各々の会社が取り組んでいる事例を基にした例会を行います。
- ・委員会に紐づく例会も行います。
- ・会歴、世代を問わず、多くの会員が集まり、親睦を深められる例会・イベントを開催します。
- ・他地区との交流を深め、互いの会に参加できるような場を開きます。中央北との 共催例会(10月~11月)ゴルフ9月

【リーダー共育講座】

- ・会員企業の社員さんが学べる場づくりとサポートする経営者にとっても気づきのある講座を行います。

<活動方針>

- ・中央西LINEに会員が登録し、例会イベント案内を積極的に行います。

**2025年度 中央西地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(株) C・P・S	代表取締役	小田 晃広	○	
2	副会長	(株) マッシモ	代表取締役	治山 孔	○	
3	幹事長	札幌総合法律事務所	弁護士	福田 直之	○	
4	副幹事長	(株) TOC	執行役員	武山 大祐	○	
5	副幹事長	(株) プロポーズ	代表取締役	小原 慎也		
6	幹事(新)	アイワークス合同事務所	<small>司法書士・行政書士・社会保険労務士</small>	小鍛冶 貴彦		
7	〃(新)	石山通り司法書士法人	代表	前岡 政勝		経営厚生労働
8	〃	(株) インブルーブ	代表取締役	吉田 潤生		
9	〃	(株) エコフィールド	代表取締役	安富 聖慈		
10	〃	FRSコーポレーション(株)	代表取締役	徳島 秀彦		
11	〃	(株) 環境リサーチ	代表取締役社長	森本 英嗣		
12	〃	(株) KNこーぼれーしょん	代表取締役	金城 錦花		共育
13	〃(新)	(株) 恒栄工業	代表取締役	上原 伸也	◎	共同求人
14	〃	(株) 札幌カントリー倶楽部 滝のカントリー倶楽部	支配人	藤枝 臣春		
15	〃	司法書士加藤真紀事務所	司法書士	加藤 真紀		
16	〃	司法書士・行政書士小松洋輔事務所	司法書士	小松 洋輔		
17	〃	下川原法律事務所	弁護士	下川原 慎吾		
18	〃	(株) スタンドエステート	代表取締役	立崎 正英		組織・企画
19	〃	(株) テスク	代表取締役	丹 英司		
20	〃	(株) トライ	代表取締役	芳賀 直史		
21	〃(新)	中村憲昭法律事務所	弁護士	中村 憲昭		
22	〃	(有) ファイン・ケア	取締役	中松 知真		
23	〃(新)	(有) プラスメディア	代表取締役	島津 明美		
24	〃(新)	社会福祉法人水の会	理事長	小林 信子		
25	〃(新)	(株) メディア・マジック	取締役総務部長	長瀬 恵里子		
26	〃	(株) 雪研スノーイーターズ	代表取締役	大槻 政哉		経営指針
27	〃	(株) レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	◎	経営厚生労働、総務

# 中央南地区会

■中央区:大通より南側・西7丁目より西側の地域

■会員数:147名(2025年3月末)

## 2024年度 活動のまとめ

今年度は、経営指針づくりを進め、よい経営者、よい会社、よい経営環境を作って、「人を生かす経営」を実践しようを基本方針として活動してきました。

### 1 組織目標

165名の会勢を掲げて会勢拡大に努めてきましたが、入会者は増えても退会者のほぼ同数が出るため実質的会勢は増えなかったため、期中に当初の165名の目標を155名に下げましたが、現在、入会11名、退会12名、転籍1名、期首より2名減の147名となりました。

### 2 組織体制・組織活動

昨年度より三役会を定期開催してきましたが、今年度は三役会の出席率は75%でした。また、幹事会の出席率は52.1%と50%を超えることができました。4月から翌年3月までの会員の例会等への参加は49.3%で、支部のイベントに参加した会員は61.3%でした。今年度は、亀田と事務局で、会員企業13社を訪問し、会社の歴史、主な業務、同友会への入会のきっかけ、会社の将来等について有意義なお話を聞き、ライングループに内容をアップしました。訪問を通じて、会員企業をより知るきっかけとなり、訪問を通じて、3名の会員が例会に参加され、地区会の活動に参加していただくきっかけになりました。

### 3 活動

今年度は、新会員紹介(5月)、天売・焼尻への移動例会(7月)、白石・厚別地区会との合同納涼例会(8月)、恒例の大望年会(12月)、支部例会後の4地区合同懇親会(2月)などの例会を開催し、地区会員、他地区会員との交流を深めました。

また、「その後のインボイス制度と電子帳簿制度」(6月)、「さまざまな特徴ある人を理解し人から人財へ(成年期ADHDの理解)」(9月)「実録『父から娘へ』事業承継の現実と挑戦」(10月)、「経営指針研究会報告」(3月)、の例会を開催し、会員の学びの場となりました。なお、「経営指針研究会報告会」(3月)では、経営指針委員会の協力をいただき植田委員長に「経営指針」についての講演をしていただきました。

今年度は、初めての試みとして11月にグループ例会を開催し、参加人数は合計52名と、この何年間において最も多くの会員が参加しました。

地区会員の情報共有の場としてのライングループの登録者数は71名となりました。ライングループを通じて、「バザー」、「落語」、「ピアノコンサート」等が案内され、会員の交流がされました。

今年度は、中央4地区会合同のリーダー共育講座に2社が参加しました。

また、中央南地区界隈の企業1社を訪問し、例会での講演をお願いするなど、地域の企業と繋がっていく活動をしてきました。

## 2025年度 活動方針

### 1 基本方針

- (1)経営指針づくりを進め、よい経営者、よい会社、よい経営環境を作り、「人を生かす経営」を実践します。
- (2)例会中心の活動を行い、例会を会員相互の「交流の場」、「学びの場」とします。
- (3)多くの会員を迎えるとともに、退会者の出ない会活動を行います。

### 2 組織目標 155名

- (1)三役・幹事が中心となって入会への勧誘に努力するとともに、「JOIN to THE DOYU」例会として開催するなどして、多くの新会員を迎える活動を行います。
- (2)会員への訪問、個々の会員への活動のコーディネート活動を通じて、会員の活動参加サポートすることにより、退会者の出ない会にします。
- (3)会員の地区会活動への参加率55%、支部活動への参加率65%を達成します。

### 3 組織体制・組織活動

- (1)今年度は、三役7名、幹事32名(内新幹事3名)、相談役・顧問5名の体制で活動をサポートします。
- (2)三役会については負担を考慮して、3ヶ月に1回の開催とします。
- (3)幹事会については、1ヶ月の開催ですが、幹事の皆さんの要望をお聞きし、昼と例会前の夕方開催として、幹事の皆さんが参加しやすい形態とします。

### 4 活動方針

- (1)例会を会員の「交流の場」「学びの場」として活用します。
- (2)グループ例会の今年度の実施について引き続き検討していきます。
- (3)経営指針委員会、経営厚生労働委員会、共育委員会、共同求人委員会等との合同例会を開催します。
- (4)他地区会との合同例会を開催して、他地区会員との交流を図ります。
- (5)地区会内の「同好会」、「部会」等の活動の立上げ、活動をサポートします。
- (6)ライングループの登録会員数100名を達成し、ライングループを通じての会員相互の交流を図ります。
- (7)会員を訪問し、会への活動への参加をお誘いします。
- (8)中央南地区界隈の企業を訪問して、会への入会をお誘いします。

**2025年度 中央南地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
	相談役	(株) 寿時	代表取締役社長	寿時 康二		
	顧問	コンチネンタル貿易 (株)	代表取締役	本間 良二		
	〃	(株) ジャワティール・ジャパン	代表取締役	越智 けい子		
	〃	セントラル法令オフィス	代表	村田 菊男		
	〃	北海葬祭 (株)	参与	松井 高志		
1	会長	亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	○	経営指針
2	副会長	NPO法人障がい者就労支援の会	あかり家 施設長	妻倉 ゆかり		インクルーシブ
3	〃	ハヤシ電興 (株)	代表取締役社長	林 隆志	○	経営厚生労働
4	〃	合同会社プラスエム	代表社員	長谷川 久美子	○	
5	〃	(株) フリード	代表取締役	佐藤 智裕		
6	〃 (新)	北明システム (株)	経営企画部 部長	昆 幹夫		経営厚生労働/共育
7	幹事長	(有) ソフトウェア・コンサルタンツ	代表取締役	平山 哲也		経営指針
8	幹事	(株) アイチフーズホールディングス	代表取締役社長	森谷 有紀子		
9	〃	(株) 阿部塗装店	代表取締役	阿部 直光		
10	〃	(有) ウイステリア	代表取締役	藤井 基彰		
11	〃	(株) OLIVE' S	代表取締役	内田 湖樹		
12	〃	(株) 環器	代表取締役	滑川 眞永		
13	〃	北電力設備工事 (株)	専務取締役	伏木 康		
14	〃	熊谷亘泰事務所	所長	熊谷 亘泰		組織・企画
15	〃	啓明法律事務所	弁護士	薄木 宏一		経営厚生労働
16	〃	(株) KONiSI	取締役	小西 由子		
17	〃	(有) 住販	代表取締役	渡部 大吾		
18	〃	(株) 高砂不動産	代表取締役	江口 豊		
19	〃	(株) ノースメディア	代表取締役	安居 潔人		組織・企画
20	〃	はやしの企画 Hayashi's Planning	代表	林 正治		
21	〃	(株) 三剣製粉所	代表取締役	黒澤 毅彦		
22	〃	(株) ヤブシタ	常務取締役	山下 英丈		共同求人
23	〃	山崎建設工業 (株)	代表取締役社長	江野 英嗣		総務
24	〃	(株) 環栄	代表取締役	太田 昌紀		
25	〃	見野法律事務所	弁護士	見野 彰信		
26	〃	合同会社志桜	代表社員	木川 真喜子		共同求人
27	〃	(株) デイズ建築設計事務所	代表取締役	高橋 大輔		
28	〃	パートナーズ研究所	代表	土倉 玲子		
29	〃	弁護士法人PLAZA総合法律事務所	行政書士	関上 健一郎		経営厚生労働
30	〃 (新)	(株) 四季の旅	代表取締役	鄭 眞旭	◎	経営指針
31	〃 (新)	税理士法人すずらん総合マネジメント	代表社員	山谷 謙太		経営指針
32	〃 (新)	たからベ司法書士事務所	代表	財部 朗		

# 中央北地区会

■中央区：大通より北側・西6丁目より東側の地域

■会員数：106名（2025年3月末）

## 2024年度 活動のまとめ

2024年度は活動方針の「学べる」を中心に活動を行いました。

### ①地区会会員の知識や経験から学ぶ

中央北地区会のシリーズ企画として続く、入会間もない会員が自身と自社を語る第44回「遠友座談会」を実施しました。例会にはグループ討論や質疑応答を毎回取り入れ、地区会会員の経験や知識から学び合いました。

### ②会員同士が交流しやすい地区会づくりの促進

地区会活性化を目的に新しい仲間を迎えようと、3月例会では未入会の経営者に地区会活動を紹介する「Join to the 中北」を開催し、ゲスト14名を含む53名が参加しました。懇親企画では会員同士が繋がる工夫を幹事全員で考え、参加者全員が楽しめる雰囲気づくりをとおして14名の新会員を迎えることができました。

### ③全道の会員との交流を図る

6月例会は西胆振への移動例会を企画し、現地の会員企業を訪問した後に支部例会へ参加しました。また9月例会では西胆振支部から報告者を招き、西胆振支部からも多くの会員が参加するなど地区会外でも学びと交流が深まりました。「第39回全道経営者“共有”研究集会 in オホーツク」では、10月に地区会員による参加報告例会を開き、全道の会員からの学びを共有し、地区活動の活性化に結びました。

## 2025年度 活動方針

出会える・学べる・楽しめる

### 《出会える》

- ・学ぼうとする、出会おうとする会員が地区会の場を活用して出会える場を提供します。

### 《学べる》

- ・会員の学びや経営での実践例など、より具体的に会員への学びにつながる例会を企画・実施します。

### 《楽しめる》

- ・例会後の懇親会や親睦企画を通じ、会員同士を知り、会員の経営や背景を知る機会をつくれます。

- ・2025年は活動方針の「学べる」を中心に活動し、会員が参加したくなる地区会づくりを継続していきます。

**2025年度 中央北地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(有) ツーエイクルミ薬局	代表取締役	赤崎 幸三	○	経営指針
2	副会長	(株) アメック	代表取締役社長	渋谷 昇吾	○	
3	〃	(株) CHUE MUSIC	代表取締役	荒井 純一		
4	〃	(株) デンショク	専務取締役	大沼 洋之		経営厚生労働
5	幹事長	弁護士法人PLAZA総合法律事務所	弁護士	山田 敬純	○	経営厚生労働
6	幹事	曲堀 幸和産業 (株)	代表取締役社長	堀内 駿		組織・企画/総務
7	〃	菊地税理士事務所	代表	菊地 正人		経営指針
8	〃	医療法人社団K2 北2条歯科クリニック	事務長	二俣 博信		総務
9	〃 (新)	(株) こうわ	代表取締役	大澤 寿樹		インクルーシブ
10	〃	スタークリエイツ (株)	代表取締役社長	梅沢 太一		政策
11	〃	太陽旅行 (株)	代表取締役	高橋 博音		政策
12	〃	(株) パラマウントグロース	代表取締役	榎本 洋		共育
13	〃	合同会社フラワーネクスト	代表社員	花田 大輔		組織・企画
14	〃	(株) プロネス	専務取締役	冬月 さやか		インクルーシブ
15	〃	(株) PROBIT	代表取締役	坂田 陽一		共同求人
16	〃 (新)	豊昇堂印刷 (株)	代表取締役	山本 耕司	◎	
17	〃	北洋自動車 (株)	代表取締役社長	田中 悟		組織・企画
18	〃	マルゲン観光 (株)	常務取締役	崔 世憲		組織・企画
19	〃	(株) やまもく	代表取締役	山口 雄大		共同求人
20	〃	リーディング社会保険労務士法人	代表社員	湊 秀樹		経営厚生労働
21	相談役	BLUESHEEP (株)	代表取締役	杉本 英範		総務
22	顧問	(株) ほりぞんとあーと	代表取締役	大野 頌		経営指針

# 東地区会

■東区

■会員数:214名(2025年3月末)

## 2024年度 活動のまとめ

『活動テーマ』天馬行空(てんばこうくう)

～天馬が大空を勢いよく駆け回るように、思想や行動など自由な発想をもって活動しましょう～

### ■基本方針

「よい会社を作ろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」の三つの目的に沿って、素敵な気づきや出会い、そして実践に繋がる活動を行うものとします。

### ●活動方針

【1-地区例会・・・自由に斬新に動きある例会を】

5つの例会グループが年間2つの例会を担当して、合計10例会を実施しました。基本方針に沿ってそれぞれが自由な発想を持って組み当てていただき、学びと気づきある例会を行うことができました。

【2-DXの推進・・・最新のDX情報の提供・実践】

今年度初めて企画したDX例会。DXの基本的な知識から具体的な活用事例を聞くことができました。「お客様により良いサービスを提供する」「社員が生き生きと働ける場を作る」ためにはやはりDXが必要であることを実感し、できることから始めていく一助になりました。

【3-経営指針・共育・・・より良い会社を作るために】

9月に経営指針の例会を開催しました。同族と同族ではない立場で事業承継したお二人にパネラーになっていただき、その時の思いと経営指針の大切さを考える例会となりました。2月には札幌支部主催の経営指針をテーマに講演とグループディスカッションを行い経営指針の実践の大切さを問う機会となりました。

【4-地域アクティビティ・・・新しい発見、気づきを実践に】

7月にアイビック食品「GOKAN」への移動例会を行いました。最先端の情報発信の施設、現場を見学ができ新たな気づきや発見ができました。また予定になかった牧野会長からの講話もあり、経営者としての生きざまを問う素敵なお話を聞くことができました。3月は北翔大学に行き、現代アートに触れ想像力を膨らます例会を実施いたしました。参加者みんなの会話と笑顔であふれ、「直観力」「観察力」「感性」がアップデートできました。

【5-継続事業・・・継続の基盤を生かし新たな広がり】

昨年度同様に、6月に事業承継をテーマとした例会を行いました。会社経営に対する「覚悟」の大切さ、重みを感じる例会となりました。11月は6年続いていた札幌大谷大学との交流例会が先方の受入れ態勢の変更により実施が難しくなり、急遽小樽商科大学 猪口先生をお招きして、「大学の使い方」をテーマにした例会を行いました。また幹部社員教育講座「学びすとe倶楽部」は参加人数が少なく未開催とし、次年度新しい「学びすと」にするための構築期間としました。

【6-会員交流・会員増強・・・触れ合うことで化学反応が生まれる】

納涼例会や望年会などの会員交流につながる例会、また例会動画の配信や地区会活性化予算を使った例会への参加を促す企画などを行い、新規や退会防止につながるよう努めました。しかしながら今年度の実績としては期首 226名に対して214名となり、大幅な未達となりました。

## 2025年度 活動方針

『活動テーマ』時流適応(じりゅうてきおう)

～時代の最新情報を取り入れ、柔軟に行動できる経営者となる～

### ■基本方針

「よい会社を作ろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」の三つの目的に沿って、素敵な気づきや出会い、そして実践に繋がる活動を行うものとします。

### ●活動方針

【1-地区例会・・・旬の情報発信できる例会を】

活動テーマに掲げる基本方針に基づき昨年同様5つの「例会グループ」が、それぞれ自由な発想を持って例会を企画し、学びと感動の高い例会を実施して行きます。例会情報を早期共有し(審議事項から企画書作成)、丁寧な例会づくりを行います。

【2-DXの推進・・・最新のDX情報の提供・実践】

昨年好評だったDX例会を引き続き行う。「お客様により良いサービスを提供する」「社員が生き生きと働ける場を作る」ため、会員メンバーが欲する旬な情報を提供できる例会を組み立てる。

【3-経営課題・経営指針・・・未来の会社のために】

急激に変化している昨今、様々な経営課題が発生しています。会社の未来にとって有意義な情報を提供し、時代のニーズに答える例会を組み立てます。また経営指針や労使見解を柱にした例会を組み立て「人を生かす経営」の実践に繋がる例会にします。

【4-地域アクティビティ・・・新しい発見、気づきを実践に】

昨年同様、自由な発想で枠にとらわれないアクティビティな例会を企画します。新たな気づきや発見、そして地域への愛着を育む実践的な地域アクティビティを企画します。

【5-共育・・・共に育つために】

時代の変化に対応しながら互いに学び合い成長していくことが、組織や社会において不可欠です。「共に育つ」という同友会の根底をなす考えのもと、会員メンバーに刺激ある例会を企画いたします。昨年開校できなかった社員と経営者が共に育つことを目的に開講している「学びすとe倶楽部」は、新たな組み立てで8月開講を目指し準備を進めます。

【6-会員交流・会員増強・・・新たな出会いと退会防止のために】

会員交流事業やレクリエーションを通して地区会内の交流を促進し、新たな出会いや交流に喜びを感じていただく企画をします。またwebなどで同友会の素晴らしさを共有することで、あまり参加してない方を掘り起こし、交流しつつ仲間を増やし「会員増強&退会防止」に向けて取り組み、今年度は220社の企業数を目標に取り組みます。

**2025年度 東地区役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	日美装建(株)	代表取締役	大澤 寛晃	○	
2	副会長	(株)りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	◎	経営指針
3	〃	遠藤起予子社会保険労務士事務所	所長	遠藤 起予子		経営厚生労働
4	〃	大平洋建業(株)	代表取締役社長	佐藤 誠		共有
5	〃	(株)アングス	代表取締役	掛水 武		
6	〃	レディマーク	代表	福澤 由佳		政策
7	〃	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦		インクルーシブ/経営厚生労働
8	〃	(株)フジソー	代表取締役	樋口 直樹	○	経営指針
9	〃	野外科学(株)	代表取締役社長	高岡 伸一		
10	〃(新)	神童商事(株)	課長	久保 智		経営厚生労働
11	〃(新)	(株)アイディー機工	代表取締役	井ノ口 拳志		組織・企画
12	幹事長	(株)サン設計事務所	代表取締役	吉岡 雄一	○	総務
13	〃	北嶺不動産(株)	代表取締役	大石 優司	○	
14	顧問	(株)伊藤塗工部	専務取締役	伊藤 雅彦		
15	〃	(有)谷越印刷	代表取締役	谷越 律夫	◎	政策
16	相談役	クレアル工業(株)	代表取締役	柳下 真人		
17	幹事	カサシマ建設(株)	代表取締役	笠島 守		
18	〃	(株)たいわや	代表取締役	中村 文昭		経営指針
19	〃	建匠(株)	代表取締役	前坂 憲二		
20	〃	大建産業(株)	代表取締役	門脇 勝洋		経営指針
21	〃	(株)テンズホーム	代表取締役	角 航兵		
22	〃	(株)ナンシンデザイン	代表取締役	石黒 哲也		
23	〃	NPO法人フードバンクイコロさっぽろ	理事長	片岡 有喜子		
24	〃	及川税務会計事務所	代表	及川 恵		
25	〃	(株)ケルブ研究所	代表取締役	福士 宗光		経営指針
26	〃	ニッコー保障(株)	常務取締役	種村 愛		
27	〃	合同会社北海道ビジネスマネジメント	代表社員	早坂 展		
28	〃	時計台バス(株)	代表取締役社長	木村 高庸		政策
29	〃	マルサン塗料(株)	代表取締役社長	立花 秀樹	◎	経営指針/共同求人
30	〃	社会福祉法人さっぽろひかり福祉会	常務理事	小畑 友希		インクルーシブ/政策
31	〃	(株)エンウィル	代表取締役	金田 清一		
32	〃	(有)木舎	代表取締役	佐々木 宏正		経営厚生労働
33	〃(新)	(有)上島保険事務所	代表取締役	上島 史博		
34	〃(新)	(株)レックスコーポレーション	代表取締役	谷口 良太		
35	〃(新)	作業家enishi	代表	高木 幸恵		政策
36	〃(新)	(有)牧野商事	代表取締役	牧野 司		組織・企画
37	〃(新)	(合)MINES	代表	駒ヶ嶺 剛史		

## 2024年度 活動のまとめ

2024年度は新体制となり、これまでの伝統を踏襲しつつ新しい運用を積極的に取り入れることが出来る体制と活動を心がけてきました。札幌支部の各委員会と連携した例会開催をメインとし、他地区会と共同開催の例会や、地区会の枠を超えたレクリエーション例会など、これまでのメンバーに加えて、新会員やこれまで参加してこなかった会員を積極的に巻き込んでいく活動に注力してきました。

西・手稲地区会は同友会5委員会の活動を基本に据えた例会企画を行っています。多様化が求められる時代において、委員会で学んだことを元に様々なテーマでの勉強会を行い、共育や経営指針、経営・厚生・労働などの諸課題といった、経営者にとっての永遠のテーマを例会企画に据え、会員企業の実践報告から多くを学び取ることができました。

終わりの見えないウクライナ情勢や中東情勢、昨年から続く原油等の燃料費および食料品など生活に関わるすべての費目でインフレが進んだことによる物価の高騰や原材料費の高騰、また大企業を中心とした賃金引き上げの圧力や社会保険料の引き上げ、増税と変わらない各種控除枠の縮小など、私たち中小企業経営者にとって、更に厳しい状況が生まれつつある状況であったことは誰の目にも明らかです。

世界的な景気の上昇にも関わらず、私たち日本の中小企業経営者を取り巻く経営環境は悪化を続けていることは明らかではありますが、これらの諸問題・課題に立ち向かうために同友会の仲間たちと手を取り合うこと、そして環境の変化に柔軟に適應することの必要性を改めて痛感する一年でした。

## 2025年度 活動方針

### 【2025年度 活動テーマ】

世界的な景気の状態に比して効率性が悪いとされている日本型経営の弱点を知り、これを克服し、イノベーションを探求できる経営者マインドの育成を推進し、AI時代の新しい波を積極的に取り入れることができる企業作りを目指す。

### 【活動方針】

1. 支部専門委員会・他地区会との連携を強化し、個々の会員とその会社の成長に寄与できる例会作りを目指そう
2. 会員が抱える経営課題の解決を、会員同士が相互サポートできる地区会作りを目指そう。
3. すべての会員が主役になれる場面を用意できる「楽しめる例会作り」を心がけよう。

**2025年度 西・手稲地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(株)保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	○	経営厚生労働
2	副会長	(株)専秀堂	代表取締役	中川 伸行		
3	〃	(有)スタジオ嶋	代表取締役	源 真紀	◎	
4	〃	シオジリプラス(株)	代表取締役	塩尻 一也		共育
5	幹事長	(有)プロウェイ	代表取締役	山田 博久		
6	〃	吉成智司法書士事務所	司法書士	吉成 智	○	経営厚生労働
7	副幹事長(新)	(株)壽時	常務取締役	壽時 康成	◎	
8	〃(新)	成田屋(株)	技監	東方田 慎二		
9	〃(新)	合同会社プロジェクトノウワット	代表社員	渡辺 裕介		
10	〃(新)	(株)テンズホーム	取締役	大浦 典		
11	〃(新)	(株)トレリハ	代表取締役	綿谷 美佐子		
12	〃(新)	司法書士事務所First	司法書士	番井 菊世		
13	相談役	幡本印刷(株)	代表取締役社長	加藤 景		
14	相談役	株式会社リポートサービス北海道	代表取締役	西田 敏文		政策
15	幹事	(株)アイム	代表取締役社長	山谷 満紀夫	○	
16	〃	(有)ケアアシスト	代表取締役	谷口 紀代美		インクルーシブ
17	〃	(株)ダスキンスズらん	代表取締役社長	宮内 啓子		組織・企画
18	〃	(株)レイジックス	代表取締役	敬禮 匡		共同求人
19	〃	(株)ユニティ	代表取締役専務	井口 信幸		政策
20	〃	FPプロダクツ(株)	代表取締役	千葉 雅可		組織・企画
21	〃	合同会社月読宗像	代表社員	宗像 昭裕		共育
22	〃	(株)ライフマップ	専務取締役	大西 忍		インクルーシブ
23	〃(新)	(株)鳥太郎	代表取締役	武田 雅弘		
24	〃(新)	(株)吉田食販	代表取締役	吉田 昌志		

## 2024年度 活動のまとめ

南地区会は、札幌支部12地区会の中で一番会員数が少ない地区会です。しかし、小規模であることを逆にとり、お互いの顔が見える地区会づくりを念頭に、学びと交流の場を提供してきました。

### ①学びと交流を深める例会の実施

地区会の新会員の皆様に積極的に例会報告者をお願いし、「地区会員同士を知ること」を目的とした例会を開催しました。

### ②アフターコロナとしての企画の実施

コロナ禍で対面での例会開催が減っていたところ、納涼会や望年会、新年会など、顔と顔を突き合わせた交流会を積極的に開催しました。また、キャンプ例会やダム見学会など、座学だけでなくフィールドワーク型の例会も開催しました。

### ③魅力的な地区会づくり

魅力的で参加しやすい地区会づくりに取り組みました。ベテラン経営者から若手経営者までざっくばらんに語り合える環境づくりに力を入れ、年間を通して30%ほどの例会参加率を維持してきました。

## 2025年度 活動方針

**参加しやすい、親しみやすい地区会でいよう！**

**小さな地区会だからこそできる、大きな価値のある活動をしよう！**

1. ベテラン経営者、若手経営者を問わず、会員同士がざっくばらんに語り合える、風通しの良い地区会であり続けます
2. 地区会員をさらに知るための勉強会を開催します
  - ・新会員を報告者に例会を開催する。
  - ・様々な業種の会員から学ぶ例会を開催し、より多くの会員のニーズに応えることができる企画を立案する。
  - ・外部講師を呼び、多くの会員が関心を持つようなテーマで例会を開催する。
3. 座学だけではなくフィールドワーク型の例会を取り入れるなど、会員が「参加したい！」と感じられる例会づくりを行う。
4. 会員数55名を目標に、より活性化し魅力的な地区会づくりを目指します
  - ・孤独な経営者、悩みを抱える経営者、学びを求める経営者が周囲にいたら、積極的に例会等にお誘いする。

**2025年度 南地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	顧問	(有) 北海道新聞岸販売所	代表取締役	岸 信行		
2	〃	(株) 補償セミナー	代表取締役	中野 芳		総務
3	〃	(株) 宏陽	代表取締役社長	高島 幸志朗		
4	会長	(株) スカイ	代表取締役	佐々木 伸	○	
5	副会長	(株) サークルクリーン	代表取締役	藤井 雅規	○	
6	〃	司法書士すみかわ事務所	司法書士	鈴木 郁子		経営厚生労働
7	〃	(株) サイクルロード	代表取締役	野澤 健		組織・企画
8	幹事長	KRS (株)	代表取締役	三澤 巧		
9	幹事	(株) アカシヤビルサービス	代表取締役	三浦 貴之		
10	〃	藤川 (株)	取締役	藤川 一弘		
11	〃	吉田農場 札幌パークゴルフ石山	代表	吉田 健一		
12	〃	三和美建工業 (株)	代表取締役社長	多田 和則		
13	〃	(有) DICE	代表取締役	佐々木 騰博		
14	〃	(有) クローバー観光	代表取締役	岡 謙司		
15	〃	(株) セラビ	代表取締役	川端 英司		
16	〃	(株) メディア・マジック	執行役員	里見 翼		
17	〃	税理士岡崎克明事務所	所長	岡崎 克明		
18	〃	(株) 東洋美装	代表取締役社長	高橋 愛美		
19	〃	(株) 菊地	専務取締役	菊地 大輝		
20	〃	KSビジネス	代表	清水 和好		
21	〃	高野エンタープライズ (有)	代表取締役	高野 園子		インクルーシブ
22	〃	肉酒場J	代表	草住 翔太		

# 北地区会

■北区・石狩市・当別町

■会員数:180名(2025年3月末)

## 2024年度 活動のまとめ

【スローガン】

「守・栄・理の精神で企業を強く」

【活動方針】

- 学び愛:経営課題の解決に向けた例会。
- 認め愛:互いの個性、経験を共有する。
- 成長し愛:経営者として成長し、自社も発展させる。

■例会(学び愛、認め愛、成長し愛)

- 5月: 未来の同友会の話しよう! (中央東&組織・企画委員会と合同開催)
- 6月: 一泊例会 エーヴランド ログヴィレッジ(余市町)にて
- 7月: 真に価値のある事業とは (全会員告知例会、小野 龍光 氏)
- 8月: 納涼例会
- 9月: 健康診断書の見方教えます! ~あなたの身体は大丈夫?~  
(ココロとカラダの保健室 代表 濱岡 タ子 氏)
- 10月: 人材育成のプロが解説! Z世代のトリセツ (TM研究所 代表 船木 幸弘 氏)
- 11月: 望年会
- 1月: 新年交礼会&地区会新年会「人を生かす経営の実践で21世紀型企業づくり」  
(株式会社ティスコ運輸 代表取締役社長 菅原 茂秋 氏)
- 2月: 札幌支部例会「経営指針の実践で強い企業づくりと経営姿勢の確立」  
(株)イーエスプランニング 代表取締役 藤岡 義己 氏)
- 3月: 北海道開拓の歴史を学び未来を考える  
(全会員告知例会、(株)財界さっぽろ 代表取締役社長 舟本 秀男 氏)

■仲間づくり

200名会員を目指して今年度は12名(入会:9名、転入:3名)の新たな仲間を迎えたものの、180名会員(期首▲8名)で2024年度を終えました。

## 2025年度 活動方針

【スローガン】

「守・栄・理の精神で企業を強く」

北地区会2025年度のスローガンは「守・栄・理の精神で企業を強く」です。

「守」:同友会活動の根幹、経営方針をすべての企業に作ってほしい。

「栄」:良い経営環境のもと会社が栄える。

「理」:理想の労使関係を築こう。

そのために3つの活動方針を新たに掲げました。

学び愛・認め愛・成長し愛、3つの愛で活動します。

【活動方針】

- 学び愛:経営課題の解決に向けた例会。
- 認め愛:互いの個性、経験を共有する。
- 成長し愛:経営者として成長し、自社も発展させる。

新年度は190名会員を目標に新たな経営者の仲間を増やし、参加しやすく、楽しく、そして経営のためになる地区会を目指し活動します。

**2025年度 北地区役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	北海道オリンピア (株)	代表取締役	宮本 典英	○	組織・企画
2	副会長	(株) A. I. P	副支店長	藤田 学	○	経営厚生労働
3	〃	(株) ナオキ工芸社	代表取締役	直井 泰憲	◎	総務
4	〃	(株) ビニ・ボナー	代表取締役	平澤 恵		経営指針
5	〃	(株) MAKOTO	代表取締役	大和 友幸		経営厚生労働
6	〃	おつよコンタクト (株)	代表取締役	柳 剛志		
7	相談役	(株) ケーアイジャパン	代表取締役	齋藤 雄一		総務
8	幹事	(株) 札幌奎幸舎	代表取締役	渡邊 陽一		経営指針、共育
9	〃	(株) 神建設工業	代表取締役	神 正人		
10	〃	すがさわ法律事務所	弁護士	菅澤 紀生		政策
11	〃	陶氏診療院	院長	陶 恵栄		経営厚生労働
12	〃	(株) トータルデザインサービス	代表取締役	西田 高穂		共同求人
13	〃	シオンテクノス (株)	常務取締役	村野 充		経営厚生労働
14	〃	(株) ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀		経営指針、総務
15	〃	イネスホーム (株)	代表取締役	塚本 誠		
16	〃	(株) ケンタ工業	代表取締役	伊藤 真由美		組織・企画
17	〃	札幌ペック (株)	会長	前田 卓哉		共同求人
18	〃	(株) 三五工務店	代表取締役	田中 裕基		
19	〃	(株) リペアサービス	代表取締役社長	岩泉 賢治		共同求人
20	〃	(株) ウィルエイト	代表取締役	佐藤 正浩		
21	〃	(株) エコ・プロデュース札幌	代表取締役	櫻間 絵己		
22	〃	丸福塗料 (株)	代表取締役社長	福尾 実	○	共育
23	〃	TM研究所	代表	船木 幸弘		共育
24	〃 (新)	一般社団法人FP看護師パートナー協会	代表理事	高梨子 あやの		経営厚生労働
25	〃 (新)	Innovation Body (株)	代表取締役	三浦 風太		
26	〃 (新)	(株) 創見	取締役	菅原 野戯		

# 白石・厚別地区会

■白石区・厚別区

■会員数:270名(2025年3月末)

## 2024年度 活動のまとめ

大きな発見や実りのある白石・厚別地区会活動を目指します。

### 1. 学びと気づきの例会づくり

時代やニーズに沿ったテーマを心掛け、地区会員の皆様が毎月何かしらの気づきを感じ、社内に持込み、落とし込みができる例会をつくる。

他地区会や委員会等との合同例会企画も積極的に行い、他地区会員様との交流の場を持つ。

→2024年度はAIを活用した会議音声の文字起こし・報告書作成ツールの勉強会や、資材高騰に対応した値上げ交渉の例会など、時代やニーズに沿ったテーマの会合を開催した。

また中央南地区会との合同納涼会や、共同求人委員会と合同の例会も開催し、地区会外の会員にも交流を広げることが出来た。

### 2. 会員企業ファースト 会員企業を知る、伝える

白石・厚別地域の皆様が性別も年齢も関係なく、気兼ねなく学びや仲間作りのために地区会を活用してもらえる地区会づくりを心掛ける。また、現地区会員の方には訪問や例会等で成功談や失敗談をご教授いただき、新会員の方には積極的に自社PRを行ってもらい、地区会の中での積極的なコミュニケーションを図る。

こういった取り組みで例会参加者や新規会員を増やしながらい退会会員を減らし、白石・厚別地区会は2024年度280名会員を目標とする。

→2024年度は白石・厚別地区会員を報告者とした例会を4回開催し、参加者数はひと月平均40名、地区会内部会含め延べ723名であった。新入会員には懇親会などで必ず自己紹介をして頂き、地区会員が関わりやすくなる取り組みを実施した。

会員増強については入会28名、退会15名、転入出-2名で期首259名から+11名となった。(2025年3月末時点)

### 3. 次星会の更なる進化

地区会で地域会員企業の次世代幹部社員を育てる事を目標に、時代に沿った更なるブラッシュアップを進め、会員企業・受講生共に成長を感じられる新次星会に！

→第19期次星会は開催時間を夜間から昼に変更した。また受講生が受講企業の経営者に対して自社のスピーチを行い、経営者にとっても社員の想いを聞く学びとなる取り組みを実施した。最終的に17名が修了した。

### 4. 部会、同好会活動を積極的に

引き続き部会や同好会活動で仲間づくりや新しい発見ができる環境づくりを行っていく。

若手経営者と先輩経営者の垣根を超えたコミュニティーづくりを目指す。

→2024年度は囲碁クラブ9回、DX勉強会6回、ゴルフ同好会6回、パークゴルフ2回、無来の会2回、情報セキュリティ勉強会6回、スキー練習会1回を開催し、例会とは別の形での交流や学び合いの場があった。

## 2025年度 活動方針

2025年度テーマ

**学びも 仲間作りも 真剣に精一杯 活動しよう！**

### 1. 学びと気づきの例会作り

時代やニーズに沿った例会作りを心掛け

地区会員の皆様が毎月何かの気づきを感じ

社内に持込み落とし込めるような例会を作る

他地区や委員会等との合同例会の企画も

積極的に行い、他地区会員様との交流の場を持つ

### 2. 対話の機会を作り より良い仲間作りを

性別も年齢も関係なく、この地域の皆様が気兼ねなく

学びや仲間作りといった場所に白石・厚別地区会を活用していただき

現地区会員様には講義等で成功談や失敗談をご教授いただき

新会員様には積極的に自社PRを行って頂き

地区会員様の中での積極的なコミュニケーションを図り

例会参加者を増やし退会会員を減らし新規会員の増強を行い

白石・厚別地区会員280名を目標とする

### 3. 部会 同好会活動を盛り上げよう

引き続き部会や同好会活動で仲間作りや新しい発見を生み出し

若手経営者と先輩経営者の垣根を超えた

コミュニティー作りを目指す

**2025年度 白石・厚別地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	パッケージアサヅマ (株)	代表取締役	田中 康一	○	総務
2	副会長	(株) アンサー	代表取締役	春木 崇	○	
3	幹事長	(株) 保険クリエーション	代表取締役	金田 保	○	組織・企画
4	副幹事長	FP事務所ROSSO	代表	佐藤 拓哉	○	
5	〃	(株) grow	代表取締役	佐々木 亮太郎		経営厚生労働
6	〃 (新)	社労士事務所マリン・ブルー	代表	藤原 しのぶ		経営指針、共同求人
7	〃	(株) トータル保険事務所	専務取締役	中田 貴司		共育
8	〃 (次星会代表)	(株) Pay it Forward	代表取締役	佐藤 文昭		経営厚生労働
9	幹事	合同会社あすな	代表	山本 綾乃		経営指針、インクルーシブ
10	〃	(株) アセットプランニング	代表取締役	及川 学		総務
11	〃 (新)	(株) Aalu Create	執行役員	奥野 美里		
12	〃	(株) ASE	取締役 札幌開発部長	斉藤 善則		
13	〃	(有) エコテクノベース	代表取締役	宮野 達司		組織・企画
14	〃	(株) ADA	代表取締役	安達 国博		
15	〃	合同会社オークニック	代表社員	笹川 伸之		
16	〃 (新)	北日本重機 (株)	代表取締役社長	丸山 雄司		
17	〃	(株) 工藤商事	代表取締役	工藤 英人	◎	経営指針
18	〃	(株) Grit	代表取締役	奈良 学		経営指針
19	〃	(株) ここもあ	代表取締役	原田 朋憲		
20	〃 (新)	ココロとカラダの保健室	代表	濱岡 夕子		経営厚生労働
21	〃	匠プランニング (株)	代表取締役	北嶋 英樹		
22	〃	(株) ソレイユネットシステム	代表取締役	前田 祐美		インクルーシブ
23	〃	(有) 大勝	代表取締役	生川 勝則		
24	〃	(株) 出口塗工店	代表取締役	出口 則夫		共同求人
25	〃	時計台バス (株)	常務取締役	南部 武人		経営指針
26	〃	(株) どんぐり	代表取締役社長	野尻 雅之	◎	
27	〃	(株) なかしん	代表取締役	高橋 正憲		経営厚生労働
28	〃	New Snack Re. TRY	代表	安立 周平		政策
29	〃	北海道グリーンウェル (株)	代表取締役	石政 健太郎	◎	
30	〃	(株) ミストラル	代表取締役	大杉 幸弘		
31	〃	(株) リューツー	取締役副社長	川原 晋仁		共育
32	〃	(株) 若山建設	代表取締役	若山 英史		インクルーシブ

## 2024年度 活動のまとめ

豊平・清田地区会は「つながり、そして成長へ」のスローガンの基、活動を展開して参りました。多くの会員が同友会と関わることにより、会員企業の経営発展のきっかけになって欲しいという会長の想いの基、幹事会では、例会内容の構築を重点課題として議論し、地区会運営を行いました。

### 【2024年度例会】

- 4月:方針発表会 発表者:須藤建設(株)須藤隆氏
- 5月:社員の新規採用と定着  
報告者:(株)エムジーコーポレーション 代表取締役社長 後藤 章仁氏
- 6月:会員による自社PR例会
- 7月:よくなる会議とは?～発信しやすい場を作ろう～ 講師:(株)よくなる 代表 櫻井直子氏
- 8月:納涼例会 「川見を体験!」(株)川見 CEO 神代 晃嗣氏
- 9月:オホーツク道研へ参加する
- 10月:モンゴルから日本へ!キャリアの道を切り開く  
報告者(株)UNILEAD 代表取締役 エルデネバートル テルゲーン氏
- 11月:経営厚生労働委員会・4地区会コラボ例会ー就業規則と経営ー  
報告者 株式会社 エイチ・エス・エー 代表取締役 田中 勉氏
- 12月:望年例会
- 1月:新年交礼会へ参加
- 2月:女性経営者部会&豊平・清田地区会 合同2月例会ー男女が共に活躍する社会へ!ー  
報告者(株)ラベンダー法律事務所 弁護士 田端 綾子氏
- 3月:はじめてでも安心!生成AIで手軽に企業PR動画をつくろう  
講師(株)インフォマテリア 石川 辰義氏、合同会社Eraman 南手 陸氏

会長所信の中で、例会の参加率を年間平均20%以上と目標を掲げておりましたが、少しだけ足りず、目標達成とは言えない結果となりました。来年度は、しっかりと例会の目的を明確にし、何をもち帰ることができるのかを会員に伝えることによって、例会参加率の向上を目指し、会員と共に成長できる地区会へと歩んで参ります。最後になりますが、地区会会員企業が、この時代の変化に対応できる企業となり、更なる企業発展のため、皆さまのお力添えをよろしくお願い致します。

## 2025年度 活動方針

【スローガン】 『つながりを深め、共に学び、共に成長する』

会員同士が気軽に意見を交換し、経験や知識を惜しみなく共有できる場を提供することで、互いの成長を後押しし、共に未来を切り拓くための活動を推進していきます。

### 【地区会方針】

- ・強靱な経営基盤を築く会社づくり(良い会社をつくろう)
- ・未来を切り拓く力を育むひとづくり(良い経営者になろう)
- ・経営環境の変化に対応する企業づくり(良い経営環境をつくろう)

### 【初めての試みとして】～2025年 100%出席例会(納涼例会)開催～

2025年度、豊平・清田地区会の初事業として「100%出席例会(納涼例会)」を8月に開催します。本例会は、「つながりを深め、共に学び、共に成長する」という地区会のスローガンを実践する場として、会員の皆さまが気軽に参加しやすい懇親の機会を提供することを目的とします。幌平橋河川敷の札幌発祥の「川見」を会場に3日間の開催期間を設け、これまでの勉強会中心の例会とは異なり、地区会員同士の親睦を深めることに重点を置いた例会とします。経営環境が厳しさを増す中、企業経営を支えるのは「人」と「つながり」です。この納涼例会では、気軽に参加できる場を提供することで、同友会の例会や行事への参加のきっかけとなり、継続的な学びやつながりを生み出す機会とします。

豊平・清田地区会の活動は、皆さまの積極的な参加があつてこそ成り立ちます。ぜひ、例会や勉強会に足を運び、グループ討論を通じて、同友会とともに発展する企業づくりを目指しましょう。

**2025年度 豊平・清田地区会役員**

No.	地区会役職	会社名 (五十音順)	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	須藤建設 (株)	専務取締役	須藤 隆	○	総務
2	副会長 (新)	(株) A警備24	代表取締役	矢萩 博人	○	
3	〃	(有) 富樫政雄商店	代表取締役	富樫 悠平		
4	〃 (新)	フィールド・クラブ (株)	代表取締役	河崎 紀行	○	
5	幹事 (新)	(株) あいプラン	代表取締役	新道いくみ		
6	〃 (新)	(株) アクアグレース	代表取締役	小仲 崇哲		
7	〃	(株) インフォマテリア	代表取締役	石川 辰義		政策
8	〃 (新)	(有) エス・エー・ジー	代表取締役	高橋 一彦		
9	〃	(株) オフィス・キャン	代表取締役	仙田 誠		
10	〃	(株) 大橋冷機	代表取締役社長	塚本 教博		
11	〃 (新)	(株) コア・プランニング設計事務所	代表取締役	佐々木堅一		共育、組織・企画
12	〃	(株) パフュームエステート	代表取締役	高田 浩		
13	〃	平岸ハイヤー (株)	代表取締役社長	神代 晃嗣		
14	〃	北斗徽章 (株)	代表取締役社長	奈良 伸一		
15	〃 (新)	(株) ミライズ	代表取締役	三寺 健吾		
16	〃	(株) リペアサービス	代表取締役会長	富田 訓司		インクルーシブ
17	〃	ワコー北成メタル (株)	部長	川田 洋志典		組織・企画、経営厚生労働、総務、共同求人

# 千歳・恵庭・ 北広島・長沼地区会

■千歳市・恵庭市・北広島市・長沼町

■会員数：113名（2025年3月末）

## 2024年度 活動のまとめ

### ①企業づくり

- ・積極的な外国人雇用を行う企業の実践報告や、福利厚生制度に関する例会などをテーマにした例会を開催。時代の変化に柔軟に対応する企業づくりを目指して学びあいを行いました。
- ・地区会員の経営実践報告、企業見学会を行い、会員企業の取り組みや挑戦から学びました。

### ②同友会づくり

- ・コラボ例会を実施し地区、地区会例会の枠を超え、広く知見を求めて交流しました。
- ・他委員会との合同例会、講師招聘を通じて支部会員との交流、能動的な地区企画発信を行いました。

### ③地域づくり

- ・中小企業振興基本条例に基づく、審議会委員の選出を行い、地域づくりにも積極的に取り組みました。
- ・農業経営者であるThe北海道ファームを訪問し、持続可能な農業について学び、また「令和の米騒動」に関する例会を開催、農業者の多い地域特性も活かした例会づくりを行い、地域づくりにかかる人々から学びました。

## 2025年度 活動方針

### ①企業づくり

- ・超高齢化、人口減少、物価高騰等と厳しい状況の中で、次世代へとつなげるレジリエンスな企業づくりをすすめます
- ・自然災害の猛威にさらされている昨今、会社と社員を守るため防災の知恵を学んでいきます
- ・会員相互が経験、知識、人脈を生かして研鑽し、社員と共に学び育つ強い企業づくりをすすめます

### ②同友会づくり

- ・地区、支部の枠を超え、広く知見を求めて交流し、次世代の同友会を創造していきます
- ・魅力ある活動を展開し、会員が参加、参画したくなる同友会づくりをすすめます

### ③地域づくり

- ・地域特有の魅力を活かし、それぞれの企業の特性と融合させ、行政や市町民に発信していきます
- ・超高齢化と人口減少を踏まえ、高齢者、障がい者、外国人に優しい地域を各企業と連携して推進していきます

**2025年度 千歳・恵庭・北広島・長沼地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	山田農園	代表	山田 誉	○	総務
2	副会長	(株)肉の山本	代表取締役	山本 歳勝		
3		(有)内山新聞店	代表取締役	内山 亘理		共育
4	〃	たちばな法律事務所	弁護士	橘 功記		インクルーシブ
5	幹事長	(有)北海道新聞南販売所	代表取締役	南 仁	○	
6	幹事	(株)エーデルワイスファーム	専務取締役	野崎 徹		
7	幹事	(株)Eni-wifi	代表取締役	古川 隼人		
8	〃	(有)齊幸商事	代表取締役	齊藤 富明		
9	〃	(株)島田農園	代表取締役	島田 龍哉		
10	〃	(株)テクノス	代表取締役	宍戸 千郁		
11	〃	(株)北央機工	代表取締役	岡藤 謙昌		
12	〃	北海道純馬油本舗(株)	相談役	磯崎 律子		インクルーシブ
13	〃	(株)北海道ワーク	代表取締役社長	登立 太郎		
14	〃	宮崎こうじ社会保険労務士事務所	代表	宮崎 好司		経営厚生労働
15	〃	(株)三木田	代表取締役	三木田 佑介		
16	〃	(株)みなみ農産	代表取締役	南 貴文		
17	〃(新)	AURA kikaku	代表	長尾 利華		
18	顧問	(株)北央商事	代表取締役	行澤 勇		
19	〃	鈴木造園(株)	代表取締役	蕪木 清文		
20	〃(新)	リサイクルファクトリー(株)	代表取締役社長	本村 信人		政策

# 江別地区会

■江別市、南幌町

■会員数：61名（2025年3月末）

## 2024年度 活動のまとめ

### 【スローガン】

聞きたい、語りたい、連携したい、次回も行きたい江別地区会！！

#### 聞きたい！

・会員の経験談や、他地域の人の活動事例、学校や行政の計画などあらゆる場所で活躍されている方々の話を聞きます！

・知らない事を知る力を養います。経営者としての感性、アンテナを敏感に鍛えます！

・質の高い話をインプット、明日の経営に役立ててください！

⇒道総研の方に活用に事例をお話し頂いたり、事業承継引継ぎセンターの方にM&Aについてお話し頂き、幅広い例会を企画することが出来た。

#### 語りたい！

・同友会の会員は大切な辞書の1ページ、あなたの経験教えてください！

・自身の想いをアウトプット、社員とのコミュニケーション力をアップ！

・例会は発表のチャンス、自分の事を沢山話して自己アピールしてください！

⇒地区会員が自社紹介をする例会を2回にわたって開催した他、納涼例会では参加者の全員に自己紹介スピーチをして頂き、地区会員同士の理解が深まった。

#### 連携したい！

・仕事や遊び、会員間の交流を活性化します！

・他地区、委員会、他団体と連携して江別地区会には無い学びを深めます！

・例会にオブザーバー参加をしてもらい沢山のひとと知り合い、新しい仲間を迎えます！

・会員企業と協力してWEえべつ祭りを開催します！

⇒2月には千歳・恵庭・北広島・長沼地区会と合同で交流例会を開催し、また他団体の方を講師とした例会も開催した。WEえべつでは他地区会員からの出展もあった。しかし委員会との連携やオブザーバー参加は行われなかった。

#### 次回も行きたい！

・いい例会だったと帰路でつい思い出してしまう、余韻に浸れる例会づくり！

・ワクワク感のある例会、会員が会話できる例会づくり！

・同友会、仲間が好きになる例会づくり！

⇒各例会について、幹事会の中では前向きな感想が多く挙がった。

## 2025年度 活動方針

### スローガン

江別の仲間と共に聞こう、語ろう、連携しよう、次回も行くぞ江別地区会！！

#### 聞こう！

・会員の経験談や、他地域の活動事例、学校や行政の計画など、幅広い分野で活躍する方々の話を聞きます。

・知らないことを知る力を養い、経営者としての感性とアンテナを研ぎ澄まします。

・質の高い情報をインプットし、明日の経営に活かします！

#### 語ろう！

・同友会の会員は大切な辞書の1ページ。あなたの経験をぜひ共有してください！

・自身の想いをアウトプットし、社員とのコミュニケーション力を向上させます。

・例会は発表のチャンス！自分をしっかりアピールし、企業の成長につなげましょう。

#### 連携しよう！

・例会、仕事や遊びを通じて、会員同士の交流を活性化します。

・他地区や委員会、他団体と連携し、江別地区会にはない新たな学びを得ます。

・会員企業と協力し、「WEえべつ」をより一層盛り上げます！

#### 次回も行くぞ！

・「いい例会だった！」と帰り道で思い出し、余韻に浸れる場をつくりまします。

・ワクワクする例会、会話が弾む例会、学びが深まる例会を目指します。

・同友会の魅力を実感し、「また参加したい！」と思える例会をつくりまします。

#### 江別の仲間！

・経営者にとって居心地がよく、気軽に相談できる環境を作ります。

・江別の企業約1300社、すべてが仲間であるという意識で活動します。

・たくさんの方に同友会に参加してもらおう。

2025年度も、江別地区会でともに学び、語り、つながりましょう！

## 2025年度 江別地区会役員

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	○	総務、組織・企画
2	副会長	合同会社シリカマテリアル	代表社員	高田 哲也	○	
3	幹事	SOCブルーイング (株)	代表取締役社長	坂口 典正		
4	〃	(株) パル・コーポレーション	代表取締役社長	齋藤 和夫		共同求人
5	〃	(株) ナラ工業	代表取締役	奈良 幸則		
6	〃	(有) イングプラザ	代表取締役	高橋 俊夫		
7	〃	(有) 中野工業	代表取締役	中野 壮士		

# 共育委員会

## 2024年度 活動のまとめ

経営者の「梦想力」「質問力」「発信力」「活用力」を高めるとともに、経営者と社員が共に育ち、社員が自主性や能力を十分に発揮できる会社づくりの実践を目指して、下記の具体的方針に沿って活動しました。

1. 「経営者の在り方」
  - ①ますます深刻になる人手不足を主体的に乗り越えるための取組や考え方について意見を出しあい、委員会の企画づくりを行いました。
  - ②自社で人を育てることができる社内環境づくりについて1年をとおして議論を重ね、「自分の右腕づくり」をキーワードとした新たな社員教育企画を来年度にスタートします。
2. 「会社の在り方」利益を増大させ社員に還元する強い経営体質を実現するビジネス研究を行いました。
  - ①昨今の経営課題である値上げをテーマに、白石・厚別地区会と例会を共催しました。根拠を持った価格交渉について社員と共に考える機会になりました。
3. 「社内のスキルアップ」経営者や社員の間力・コミュニケーション能力を延ばす研修を企画運営しました。
  - ①「女性活躍オンライン学習会」の第2弾と第3弾を実施しました。
  - ②新入社員向け社外同期プロジェクト「Lacラボ。」を開催し、全10回の過程を7社8名が終了しました。また、中央東地区会の例会では23年度修了生のパネルディスカッションを行い企画を周知しました。
  - ③中堅幹部向け研修「仕事の腕前のあげ方セミナー」を開催しました。全4回で幹部・経営者23名が、生産性の向上や仕事の委任をテーマに学びました。

## 2025年度 活動方針

経営者の「梦想力」「質問力」「発信力」「活用力」を高めるとともに、全道共育委員会・支部専門委員会・地区会との連携も視野に入れ、経営者と社員が共に育ち、社員が自主性や能力を十分に発揮できる会社づくりの実践を進めます。

今年度は企画の見直しを強化する年度と位置づけ、時代の変化に答える社員教育を推進します。

1. 「経営者の在り方」

経営者のメンタリングマネジメント、ビジネスビジョンの深化に取り組む。
2. 「会社の在り方」

利益を増大させ社員に還元する強い経営体質を実現するビジネスデザイン研究を行う。
3. 「社内のスキルアップ」

経営者や社員の間力・コミュニケーション能力を伸ばす。

## 2025年度 共育委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	シオンテクノス(株)	代表取締役社長	村野 篤	東
2	副委員長(新)	(株)ヒューマンイノベーションラボ	代表取締役	岡崎 哲也	中央東
3	〃	(株)アメージングアंक	代表取締役	小原 木聖	中央西
4	〃	ベンチャーパートナーズ社会保険労務士法人	代表社員	山本 祐一郎	中央西
5	〃	(株)トータル保険事務所	専務取締役	中田 貴司	白石・厚別
6	〃	(株)リ्यूツー	取締役副社長	川原 晋仁	白石・厚別
7	〃(新)	(株)コア・プランニング設計事務所	代表取締役	佐々木 堅一	豊平・清田
8	幹事	(株)ファインドドリームス	専務取締役	軽部 昌明	中央東
9	〃	(株)石田歯科商会	代表取締役社長	石田 誠	中央西
10	〃	(株)KNこーぼれーしょん	代表取締役	金城 錦花	中央西
11	〃	(株)Mammy Pro	代表取締役	阿部 夕子	中央西
12	〃(新)	(株)ARC	代表取締役	蒲生 恵介	中央南
13	〃	(株)Bloom	代表取締役	佐藤 大介	中央南
14	〃	北明システム(株)	総務部長	昆 幹夫	中央南
15	〃	(株)パラマウントグロース	代表取締役	榎本 洋	中央北
16	〃	大平洋建業(株)	代表取締役社長	佐藤 誠	東
17	〃	(株)豊水設計	専務取締役	岡部 学	東
18	〃	シオジリプラス(株)	代表取締役	塩尻 一也	西・手稲
19	〃	合同会社月読宗像	代表社員	宗像 晃裕	西・手稲
20	〃	(株)札幌空幸舎	代表取締役	渡邊 陽一	北
21	〃	TM研究所	代表	船木 幸弘	北
22	〃	丸福塗料(株)	代表取締役社長	福尾 実	北
23	〃	Officeいろどる	代表	小澤 絢	白石・厚別
24	〃	(有)内山新聞店	代表取締役	内山 亘理	千歳・恵庭・北広島・長沼

# 共同求人委員会

## 2024年度 活動のまとめ

1.“共同求人活動の普及”について、今年度は中央東・豊平清田・中央西・北地区会が共同求人テーマとした例会を開催、委員も参加し共同求人活動の理念を伝える活動が少し前進しました。

2.“学校との連携”については、新しい取り組みとして就活対策講座(職業能力開発大学校4回)を9社が協力して実施しました。また北海道科学大機械工学科の先端機械技術論(2講)では、同友会メンバー10社がチームを作り学校との打ち合わせを重ねながら講座を実現できたことが成果と言えます。

3.選ばれる企業になるための学習会は、鹿児島県の(株)ブンカ巧芸社の峯元氏に「採用はビジョンの共有」をテーマに報告いただきグループ討論で深めました。新卒採用ノウハウ学習会はインターンシップやサロマでの採用実践、採用担当者からの報告などより実際に即したテーマで開催、経営者と担当者が一緒に学びました。

## 2025年度 活動方針

- 1, 引き続き学校別に関係を深耕し、時代に即した会社作りの情報収集を行うと同時に、中小企業の認知向上に努める。
- 2, 新卒採用したいけど踏み出せない、又は上手くいかない会員企業に対し、共同求人活動の普及を行う。
- 3, 対外活動(キャリア教育支援や先生・学生との接点)と会員企業の学び合い活動(良い会社作りや採用ノウハウ)の相互作用により、人を生かす経営の実践を促進する。
- 4, 6/17-18札幌で開催する「共同求人・社員教育活動全国交流会in北海道」を委員の協力で成功させよう。

上記方針にもとづき、昨今の採用情勢を見据え下記の活動に力点を置きます。

- 1)連携する学校を絞り込み、内容を強化する ⇒ 先生方と目的を共有し「同友会共同チーム」などで工夫した授業、職業体験機会、協同インターンシップなどに発展させる。
- 2)採用ノウハウ学習会の充実 ⇒ 会員企業の関心としては採用が喫緊の課題として押し迫ってきているので、様々な切り口からのノウハウ学習を充実させる。

## 2025年度 共同求人委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	(株)恒栄工業	代表取締役	上原 伸也	中央西
2	副委員長	(株)エムジー・コーポレーション	代表取締役社長	後藤 章仁	豊平・清田
3	〃	(株)トータルデザインサービス	代表取締役	西田 高穂	北
4	〃	(株)フジ	代表取締役	青木 崇一	北
5	〃(新)	藤建設工業(株)	代表取締役	工藤 喜作	中央西
6	委員	石塚建設興業(株)	常務取締役	宮内 浩之	中央東
7	〃	(株)道新アクセス	専務取締役	竹石 孝	中央東
8	〃(新)	(株)内池建設	常務取締役	森下 豪悠	中央西
9	〃(新)	(株)北海道建設新聞社	専務取締役編集局長	丹尾 達也	中央西
10	〃	(株)エッセンシャル	代表取締役	泉山 翼査	中央南
11	〃	(株)ヤブシタ	常務取締役	山下 英丈	中央南
12	〃	合同会社志桜	代表社員	木川 真喜子	中央南
13	〃	(株)PROBIT	代表取締役	坂田 陽一	中央北
14	〃	NPO法人未来の職場	理事長(産業医)	藤川 恵子	中央北
15	〃(新)	(株)やまもく	代表取締役	山口 雄大	中央北
16	〃	(株)井上技研	取締役副社長	犬嶋 ユカリ	東
17	〃	マルサン塗料(株)	代表取締役社長	立花 秀樹	東
18	〃	(株)レイジックス	代表取締役	敬禮 匡	西・手稲
19	〃	札幌ペック(株)	会長	前田 卓哉	北
20	〃	(株)リペアサービス	代表取締役社長	岩泉 賢治	北
21	〃	(株)ティーピーパック	取締役	上村 貴宏	北
22	〃(新)	札幌制御システム(株)	代表取締役	生田 哲史	北
23	〃	社労士事務所マリン・ブルー	代表	藤原 しのぶ	白石・厚別
24	〃	(株)アセットプランニング	経理・総務部部長	戎 教江	白石・厚別
25	〃	(株)出口塗工店	代表取締役	出口 則夫	白石・厚別
26	〃(新)	アルファ測量設計(株)	代表取締役	小山田 昌樹	豊平・清田
27	〃	ワコー北成メタル(株)	部長	川田 洋志典	豊平・清田
28	〃	(株)パル・コーポレーション	代表取締役社長	齋藤 和夫	江別

# 経営指針委員会

## 2024年度 活動のまとめ

### 経営指針委員会の目的と役割

「労使見解」の精神を生かした経営指針の成文化と実践は、経営者の責務であり、「三つの目的」や「21世紀型中小企業づくり」をめざす具体的実践課題と位置付けられています。当委員会は、すべての会員企業が経営指針の成文化と実践に取り組む運動を推進します。

1. 「労使見解」の精神に基づく経営指針の成文化と実践運動が、支部・地区会で活発になるよう活動します。
  - (1) 成文化に取り組む会員企業を支援するため「経営指針研究会」を運営します。  
→第21期経営指針研究会を開催し、11名の受講生が経営指針(経営理念・10年ビジョン・経営方針・経営計画(単年度・中長期))の成文化を修了し、修了生は延べ352名となりました。
  - (2) 経営指針セミナーや実践報告会の開催を支部・各地区会と連携して行い、実践経験の交流と、経営指針の成文化と実践の意義の共有を図ります。  
→2月4日の札幌支部例会を経営指針実践セミナーと位置付けて開催。兵庫同友会代表理事である(株)イーエスプランニング 代表取締役 藤岡義己氏の経営指針の実践報告から学びました。また、2月21日に第21期経営指針研究会&第5期・第6期実践ゼミ合同報告会を64名の参加で開催。研究生からは1年に及ぶ研究会の気づきや学び、今後の展望が報告され、実践ゼミ生からは2年半に及ぶゼミで経営指針をより深く落とし込んだことが報告されました。
  - (3) 『経営指針成文化と実践の手引き』『働く環境づくりの手引き』を普及します。  
→経営指針研究会だけでなく、農業経営部会主催の農場指針研究会と連携し、『経営指針成文化と実践の手引き』普及に取り組みました。『働く環境づくりの手引き』については、委員で構成された模擬ゼミを開催しました。次年度以降も継続して研究会や実践ゼミで具体的に活用するための研究を進めます。
  - (4) 経営指針の実践に取り組む会員企業に向けて『企業変革支援プログラム』を活用した「経営指針実践ゼミ」を運営します。  
→今年度はテキストが『企業変革プログラムVer.2』に変わった第7期経営指針実践ゼミを開講し、現在9名が受講しています。第5期経営指針実践ゼミの5名が2年半の学びを経て修了しました。また第6期経営指針実践ゼミの2名が2年の学びを経て修了しました。
  - (5) 各地区会と連携し、書籍『人を生かす経営』を活用しながら「人を生かす経営」と経営指針の普及を実現させる取り組み(経営指針入門編など)を検討します。  
→今年度は地区会例会や支部例会等で経営指針をテーマにした例会が開催され、「人を生かす経営」と経営指針の普及に繋がりました。経営指針入門編については中央西地区会及び中央東地区会とのコラボ例会にて、経営指針の必要性をテーマにワーク形式で開催しました。
2. 全道経営指針委員会と連携し、経営指針成文化と実践運動の実態調査を行い、課題の共有を図ります。  
→「経営指針成文化アンケート」を実施し、269件の回答がありました。また11月15日に全道経営指針研修会にて経営指針実践ゼミの活動内容を全道に共有しました。
3. 他の専門委員会と連携し、経営指針をもとにした「人を生かす経営の総合実践」を具体的に進めます。  
→委員長会議等で他の専門委員会と情報共有をしました。「人を生かす経営の総合実践」については次年度以降連携して進めて参ります。
4. 道央ブロック活動を推進し、実践事例の共有を図ります。  
→全道委員会にてあり方を模索したものの、今年度は具体的な活動は行われませんでした。

## 2025年度 活動方針

### 経営指針委員会の目的と役割

「労使見解」の精神を生かした経営指針の成文化と実践は、経営者の責務であり、「三つの目的」や「21世紀型中小企業づくり」をめざす具体的実践課題と位置付けられています。当委員会は、すべての会員企業が経営指針の成文化と実践に取り組む運動を推進します。

1. 「労使見解」の精神に基づく経営指針の成文化と実践運動が、支部・地区会で活性化するよう活動します。
  - (1) 成文化に取り組む会員企業を支援するため「経営指針研究会」を運営します。
  - (2) 経営指針実践報告会の開催を各地区会・部会と連携して行い、実践経験の交流と経営指針の成文化と実践の意義の共有を図ります。
  - (3) 『経営指針成文化と実践の手引き』を普及します。
  - (4) 『企業変革プログラムVer.2』『働く環境づくりの手引き』の学びを深め、普及します。
  - (5) 経営指針の実践に取り組む会員企業に向けて「経営指針実践ゼミ」を運営します。
  - (6) 各地区会・部会と連携し、書籍『人を生かす経営』を活用しながら「人を生かす経営」と経営指針の普及を実現させる取り組みを行います。
2. 全道経営指針委員会と連携し、経営指針成文化と実践運動の実態調査を行い、課題の共有を図ります。
3. 他の専門委員会と連携し、経営指針をもとにした「人を生かす経営の総合実践」を具体的に進めます。
4. 道央ブロック活動を推進し、実践事例の共有を図ります。

## 2025年度 経営指針委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	(株)りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	東
2	副委員長	(株)ズック	代表取締役	亀山 圭一	中央西
3	〃	(有)トライアド	代表取締役	三原 広聡	中央西
4	〃	(株)雪研スノーイーターズ	代表取締役	大槻 政哉	中央西
5	〃	(株)ライトン	代表取締役	竹内 康	中央西
6	〃	亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	中央南
7	〃	(株)たいわや	代表取締役	中村 文昭	東
8	〃	(株)フジソー	代表取締役	樋口 直樹	東
9	〃(新)	合同会社プロジェクトノウット	代表社員	渡辺 裕介	西・手稲
10	〃	(株)シンクシステムズ	会長	小椋 俊秀	白石・厚別
11	委員	(株)GIFカンパニー	代表取締役	福田 広	中央東
12	〃	チエモク(株)	代表取締役	三島 千枝	中央東
13	〃	Ally Japan(株)	代表取締役	池田 市子	中央西
14	〃(新)	(株)補償セミナー	技術部 部長	畑中 朝晴	中央西
15	〃(新)	(株)四季の旅	代表取締役	鄭 眞旭	中央南
16	〃	税理士法人すずらん総合マネジメント	代表社員	山谷 謙太	中央南
17	〃	(有)ソフトウェア・コンサルタンツ	代表取締役	平山 哲也	中央南
18	〃	(株)Bloom	代表取締役	佐藤 大介	中央南
19	〃	菊地税理士事務所	代表	菊地 正人	中央北
20	〃	(有)ツエイクルミ薬局	代表取締役	赤崎 幸三	中央北
21	〃	(株)ほりぞんとあーと	代表取締役	大野 頌	中央北
22	〃	(株)ケルプ研究所	代表取締役	福士 宗光	東
23	〃	大建産業(株)	代表取締役	門脇 勝洋	東
24	〃	マルサン塗料(株)	代表取締役社長	立花 秀樹	東
25	〃	石田製本(株)	代表取締役	石田 雅巳	西・手稲
26	〃	(株)札幌空幸舎	代表取締役	渡邊 陽一	北
27	〃	(株)遠藤木型	代表取締役	遠藤 俊一郎	北
28	〃	ビジネスコンサルタンツ	CEO	小坂 充廣	北
29	〃	(株)ビニ・ボナー	代表取締役	平澤 恵	北
30	〃	(株)ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀	北
31	〃	合同会社あすな	代表	山本 綾乃	白石・厚別
32	〃	(株)工藤商事	代表取締役	工藤 英人	白石・厚別
33	〃	(株)Grit	代表取締役	奈良 学	白石・厚別
34	〃	(株)札幌管機	代表取締役社長	釣 知里	白石・厚別
35	〃(新)	社労士事務所マリン・ブルー	代表	藤原 しのぶ	白石・厚別
36	〃	(株)セイワ商会	常務取締役	中静 一棋	白石・厚別
37	〃	時計台バス(株)	常務取締役	南部 武人	白石・厚別
38	〃	北海道電子機器(株)	代表取締役社長	穴田 秀樹	白石・厚別

# 経営厚生労働委員会

## 2024年度 活動のまとめ

### 1、会員企業の学びのきっかけをつくる

会員企業の経営・厚生・労働のそれぞれの課題解決に必要な知識と情報を、各地区会、各委員会、全道委員会と連携して発信していく。

→委員会後の公開学習会を12回(2024年4~12月、2025年1月~3月)、連続勉強会(財務勉強会(2024年7月~2025年4月)計10回)(メンタルヘルスケア(2024年10月~2025年4月)計6回)を開催し発信した。11月は4地区会と連携し、支部会員向けにコラボ例会を開催した。

### 2、経営課題への取り組み

中小企業は、事業承継が円滑に行われていないという社会的な問題を抱えており、それは顧客の利益損失と社員の失業につながり、地域社会の衰退を招いている。

ベストな事業承継を行うために求められる「在り方」と「知識」を研究していく。

→委員会主催で本年4月25日に事業承継セミナーを開催予定である。

### 3、厚生課題への取り組み

経営者自身や社員がハツラツと働くことができる環境づくりの責任を、中小企業が負うようになりました。

健康経営やメンタルヘルスケアなどの課題に取り組む上で、必要な情報と知識を委員会として発信していく。

→健康、メンタルヘルスケアに関して公開学習会4回、セミナー1回を開催した。

### 4、労働課題への取り組み

労働課題を改善していくことで、経営者と社員が一心同体になって、事業を推進していくことができます。難局を乗り越え、発展を続ける組織づくりに必要な学びを創出していく。

労使のトラブルから会社を守るためだけでなく、社員と共に発展していくことができる就業規則をつくるために、必要な「心構え」「知識」「実践方法」を探究していく。

→委員会内で同友会書籍「中小輝業への道」を使用した就業規則の勉強会を5回開催した。

## 2025年度 活動方針

### 1、会員企業の学びのきっかけをつくる

会員企業の経営・厚生・労働のそれぞれの課題解決に必要な知識と情報を、各地区会、各委員会、全道委員会と連携しつつ、セミナーや公開学習会などを通じて発信していく。また、委員会所属の各委員が持つ知識・経験を自主勉強会などを通じて共有し、「総合知」を形成する。

### 2、経営課題への取り組み

中小企業が営む事業の付加価値を高め、生産性を向上させることで、より住みよい社会の実現を目指す。中小企業が培ってきた知識・経験・ノウハウを次世代に継承させ、発展させるための取り組みを行う。

### 3、厚生課題への取り組み

健康経営やメンタルヘルスなどの課題解決に取り組む、中小企業の経営者やそのパートナーである従業員が働きやすい職場環境作りを行う。

### 4、労働課題への取り組み

労働関係法令の知識や各人の経営経験を集結させて人を生かす就業規則を整備し、経営者と従業員がともに働きがいのある企業経営の実現を目指す。

## 2025年度 経営厚生労働委員会委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	弁護士法人札幌英和法律事務所	副所長社員弁護士	田中 康道	中央西
2	副委員長	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦	東
3	〃	(株)保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	西・手稲
4	〃	(株)A.I.P	副支店長	藤田 学	北
5	〃	(株)Pay it Forward	代表取締役	佐藤 文昭	白石・厚別
6	〃	一般社団法人FP看護師パートナー協会	代表理事	高梨子 あやの	北
7	〃(新)	遠藤起予子社会保険労務士事務所	所長	遠藤 起予子	東
8	〃(新)	神童商事(株)	課長	久保 智	東
9	委員	(株)進幸	代表取締役	渡邊 典子	中央東
10	〃	石山通り司法書士法人	役員司法書士	前岡 正勝	中央西
11	〃	(株)レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西
12	〃	前田誠公認会計士事務所	代表	前田 誠	中央西
13	〃	北明システム(株)	経営企画部 部長	昆 幹夫	中央南
14	〃	のぞみ・ひかり法律事務所	弁護士	古山 忠	中央南
15	〃	ハヤシ電興(株)	代表取締役社長	林 隆志	中央南
16	〃	弁護士法人PLAZA総合法律事務所	行政書士	関上 健一郎	中央南
17	〃	啓明法律事務所	弁護士	薄木 宏一	中央南
18	〃(新)	(株)デンシヨク	専務取締役	大沼 洋之	中央北
19	〃	NPO法人未来の職場	理事長(産業医)	藤川 恵子	中央北
20	〃	弁護士法人PLAZA総合法律事務所	弁護士	山田 敬純	中央北
21	〃	リーディング社会保険労務士法人	代表社員	湊 秀樹	中央北
22	〃	(株)コンプラ・マネジメント	代表取締役	越田 雅人	中央北
23	〃	(有)木舎	代表取締役	佐々木 宏正	東
24	〃	安藤行政事務所	代表取締役所長	安藤 壽建	西・手稲
25	〃	吉成智司法書士事務所	代表	吉成 智	西・手稲
26	〃	司法書士すみかわ事務所	司法書士	鈴木 郁子	南
27	〃	シオンテクノス(株)	常務取締役	村野 充	北
28	〃	陶氏診療院	院長	陶 恵栄	北
29	〃	(株)MAKOTO	代表取締役	大和 友幸	北
30	〃	ココロとカラダの保健室	代表	濱岡 夕子	白石・厚別
31	〃	(株)grow	代表取締役	佐々木 亮太郎	白石・厚別
32	〃	(株)なかしん	代表取締役	高橋 正憲	白石・厚別
33	〃	(株)大橋冷機	代表取締役	塚本 教博	豊平・清田
34	〃	ワコー北成メタル(株)	部長	川田 洋志典	豊平・清田
35	〃	宮崎こうじ社会保険労務士事務所	代表	宮崎 好司	千歳・恵庭・北広島・長沼

# インクルーシブ委員会

## 2024年度 活動のまとめ

前年度に引き続き2チーム制で活動を行い、それぞれのチームの活動目標を達成するための取り組みを行いました。また18回目を数える札幌市委託事業「障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム」の開催。当日は会内外から130名を超える方を動員し、共生社会の形成に向け盛会にて終了致しました。

### ①障がい者雇用チーム

2024年度、障がい者雇用チームは「つながるマップづくり」と「障がい者雇用を学ぶ機会提供」の二つの活動を展開しました。

「つながるマップづくり」では、会員企業からの「障がいのある人を雇いたい」「どのような仕事ができるのか知りたい」といった要望を受け、障がい者雇用に関する相談ができる事業所のリスト「つながるマップ」を作成しました。このマップは、企業と支援機関・高等支援学校との関係構築を促進することを目的としています。この取り組みは、マップを活用したマッチングの促進に向けて、今後も引き続き取り組んでまいります。

「障がい者雇用を学ぶ機会提供」では、10月18日、株式会社ほくでんアソシエを見学し、特例子会社としての職場環境や障がいを持つ従業員の生の声を聞く機会を得ました。また、11月11日、市立札幌みなみの杜高等支援学校と、3月14日、あいの里高等支援学校を見学し、生徒たちの実習の様子や学校の取り組みを知ることができました。これらの活動を通じて、企業と障がい者支援機関・学校との連携が進み、これにより、「働くこと」と「障がい」について学び、考える有意義な機会となりました。

今後も継続的に学びの機会を提供し、「つながるマップ」を活用したマッチングを促進することで、より多くの企業が障がい者雇用に前向きに取り組めるよう支援してまいります。

### ②社会的養護チーム

・6月8日に、子ども達と焼肉レストランに行き一緒に食事をしながら会話のはずむ時間を持ってました。

・児童養護施設の子供達向けに7月13日には、職業紹介(企業説明)と簡単な体験を行い、将来に向けての興味や職業に対する選択の幅を広げる活動ができました。

・9月21日に、児童養護施設の園内祭に招待頂き、子ども達が開く模擬店や子ども達主体のゲームに参加しながらより自然な会話が広がりました。

・10月5日に、児童養護施設の職員さんと意見交換会を実施し、改めて施設の成り立ちや考えを伺い、社会的養護チームとの活動の主旨や目標等をお互いに再認識し、今後の円滑な活動に役立てる機会を得ることができました。

・12月21日には、子ども達とゲームをしてクリスマスケーキと一緒に食べながらゆっくり会話する事ができました。

・2月2日には、同友会会員でもあるバレーボールチーム(イエロースターズ)の試合を子ども達と観戦し一緒に応援する事で共感を覚える時間を持つことができました。

### ③「障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム」の開催

今年で18回目を迎えたフォーラムは、昨年同様に会場とZoomを併用したハイブリッドにて開催。合計で132名が参加しました。障がい者雇用を実施している香川同友会会員の方を報告者に招き、新たな気付きと学びを知り、会場からの活発な質問等も非常に参考になり、盛会にて終了致しました。

## 2025年度 活動方針

①共生社会の形成に向けて、「共に働き共に育ち合う企業づくり」を促進します。

②各団体や支援機関との連携を強化し、雇用に結びつける活動に取り組みます。

### 〈活動計画〉

#### 〈障がい者雇用チーム〉

・障がい者雇用に一步踏み出そうとしている会員企業と障がい者支援機関・高等支援学校等との関係構築、相互理解に資するために作成されたつながるマップの効果的な運用方法について検討しつつ、障がい者のスキルや魅力を知ることができる機会を設け、障がい者雇用を前向きに考慮してもらい企業の取り組みを強化していき、行政とのさらなる連携を深める。

#### 〈社会的養護チーム〉

・児童養護施設を訪問し交流してきた子ども達と更に親交を深め、又今まで交流の少なかった中・高生の子供達との交流にも積極的に施設の職員さんに働きかける事で活動の充実をはかる。

・他の会員企業の方々にも子ども達向けの職業紹介、職業体験、企業見学を要請し、実施していく事で子ども達の将来の選択肢と向上心を高めると共に社会的養護の取り組みと主旨を啓蒙し1人でも多くのチームメンバーを増やしていく。

#### 〈障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム〉

・札幌市主催の「障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム」を企画・運営する。

## 2025年度 インクルーシブ委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	(株)ライズエンジニアリング	取締役	柳川 久美子	中央西
2	副委員長	札幌緑地開発(株)	代表取締役	大笹 進	中央西
3	〃	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦	東
4	〃	(株)ユーファースト	代表取締役	吉岡 俊史	西・手稲
5	〃	たちばな法律事務所	弁護士	橘 功記	千歳・恵庭・北広島・長沼
6	〃	北海道純馬油本舗(株)	相談役	磯崎 律子	千歳・恵庭・北広島・長沼
7	〃	社会福祉法人北ひろしま福祉会	常務理事	高橋 信重	千歳・恵庭・北広島・長沼
8	〃(新)	(株)若山建設	代表取締役	若山 英史	白石・厚別
9	〃(新)	(株)ほくでんアソシエ	代表取締役社長	茂森 実	白石・厚別
10	委員	今夜ひろみで	代表	北島 ひろみ	中央西
11	〃(新)	(株)The St Monica	代表取締役	七戸 千絵	中央西
12	〃	(株)CHACHACO	代表取締役	朝倉 渉	中央西
13	〃	NPO法人障がい者就労支援の会	あかり家 施設長	妻倉 ゆかり	中央南
14	〃	JTSひまわり	代表取締役	波田野 孝明	中央南
15	〃	(株)ネクストリソース	代表取締役	大泉 浩一	中央南
16	〃(新)	(株)こうわ	代表取締役	大澤 寿樹	中央北
17	〃	(株)プロネス	専務取締役	冬月 さやか	中央北
18	〃	(株)アミキャリエ	代表取締役	高橋 慶子	中央北
19	〃	社会福祉法人さっぽろひかり福祉会	常務理事	小畑 友希	東
20	〃	(株)ミライト・モバイル・イースト	代表取締役社長	谷地中 勉	東
21	〃	(株)建築舎	代表取締役	杉山 聡	東
22	〃	(有)ケアアシスト	代表取締役	谷口 紀代美	西・手稲
23	〃	(株)三玄設備	代表取締役	森 剛	西・手稲
24	〃	NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ	理事長	佐々木 泰彦	西・手稲
25	〃	(株)ライフマップ	専務取締役	大西 忍	西・手稲
26	〃	NPO法人ネクステージ	理事長	加藤 宏昭	北
27	〃	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部 北海道障害者職業センター	所長	羽原 洋陽	北
28	〃	高野エンタープライズ(有)	代表取締役	高野 園子	南
29	〃	公益財団法人北海道精神保健推進協会こりか・プロダクション	管理者	服部 篤隆	白石・厚別
30	〃	(株)有田不動産	代表取締役	有田 京史	白石・厚別
31	〃	(株)第一葬祭	代表取締役社長	栗原 真由美	白石・厚別
32	〃	一般社団法人札幌福祉就労支援センター	代表理事	佐藤 昇	白石・厚別
33	〃	合同会社あすな	代表	山本 綾乃	白石・厚別
34	〃	(株)ソレイユネットシステム	代表取締役	前田 祐美	白石・厚別
35	〃	NPO法人地域生活きたのセンターばお	代表	荒野 耕司	豊平・清田
36	〃	藤建工業(株)	代表取締役	藤川 誠二	豊平・清田
37	〃	(株)リペアサービス	代表取締役会長	富田 訓司	豊平・清田
38	〃	(株)あるき・めだす	代表取締役	楡引 隆裕	豊平・清田
39	〃	(株)LUI	代表取締役	横山 竜司	豊平・清田
40	〃	(有)コミュニティー・システム・プランニング	取締役	高田 敬太郎	江別

# 政策委員会

## 2024年度 活動のまとめ

テーマ～よい経営環境を作るための活動をさらに進めよう

1. 札幌市産業振興ビジョンを改めて理解し、自社の経営に役立てよう。  
○札幌市産業振興ビジョンは、今後 10年間の札幌市の施策をまとめたものです。ビジョンの内容を改めて委員会内で共有し、会員企業に発信していきます。  
○中小企業憲章を更に理解し、中小企業振興基本条例の普及啓発に務めます。  
⇒中小企業魅力発信月間（7月）にあわせ、7月には北海道同友会が主催した中小企業魅力発信セミナーへの参加を広く呼びかけ、中小企業憲章や中小企業振興基本条例を地域で活かすをテーマに、中小企業と地域社会の発展の重要性を改めて学ぶ機会となりました。
2. 地域経済の情報収集を通じ、会員企業の経営に役立つ発信をしていく。  
○景況調査を年4回実施。回答数を増やし、より実際の経営に役立つ意義のあるアンケート調査を目指します。さらに、アンケート結果は自治体への要望にも反映させます。  
○地域経済の研究者との連携通じ、新たな取り組みをスタートさせます。  
⇒札幌版 DOR（景況調査）を札幌支部全会員を対象に 4回実施。札幌独自の景況を詳しく分析したレポートを作成し、会員企業へスピード感を持って配信に努めました。2月には中央東地区会とコラボ例会を開催し、景況調査の必要性をお伝えしました。
3. 自治体との連携を深め、政策提言による要望の実現を目指していく。  
○札幌市経済局との懇談会を今年度も継続して実施し、連携を深めていきます。  
○札幌市産業振興ビジョンへの要望・提言をまとめ、次の改訂に繋げていく。  
⇒札幌市のご担当の方をお招きし、札幌支部の全会員を対象とした政策学習会を実施。まちづくり戦略ビジョンや産業振興ビジョンを改めて理解する機会となりました。また、札幌版 DORを通じて募った札幌市への政策提言や要望を取りまとめ、2025年3月に札幌市経済局長へお渡ししました。

## 2025年度 活動方針

テーマ～よい経営環境を作るための活動をさらに進めよう

1. 札幌市産業振興ビジョンを改めて理解し、自社の経営に役立てよう。  
○札幌市産業振興ビジョンは、今後 10年間の札幌市の施策をまとめたものです。ビジョンの内容を改めて委員会内で共有し、会員企業に発信していきます。  
○中小企業憲章を更に理解し、中小企業振興基本条例の普及啓発に務めます。
2. 地域経済の情報収集を通じ、会員企業の経営に役立つ発信をしていく。  
○札幌版景況調査を年 4回実施。回答数を増やし、より実際の経営に役立つ意義のあるアンケート調査を目指します。さらに、アンケート結果は自治体への要望にも反映させます。
3. 自治体との連携を深め、政策要望の実現を目指していく。  
○札幌市経済局との懇談会を今年度も継続して実施し、連携を深めていきます。  
○より良い経営環境を目指し、会員企業の要望をまとめ自治体への提案を継続していく。

## 2025年度 政策委員会体制

No.	委員会役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	(有) 谷越印刷	代表取締役	谷越 律夫	東
2	副委員長	(株) ekbサービス	代表取締役	高室 典子	西・手稲
3	〃	(株) ユニティ	代表取締役専務	井口 信幸	西・手稲
4	〃 (新)	レディマーク	代表	福澤 由佳	東
5	〃 (新)	(株) インフォマテリア	代表取締役	石川 辰義	豊平・清田
6	委員	(株) 丸亀	代表取締役社長	若月 裕之	中央西
7	〃	スタークリエイツ (株)	代表取締役社長	梅沢 太一	中央北
8	〃	太陽旅行 (株)	代表取締役	高橋 博音	中央北
9	〃	(株) アミキャリエ	代表取締役	高橋 慶子	中央北
10	〃	(株) 落合建設	代表取締役	落合 靖巳	東
11	〃	(株) 共同舎	代表取締役	大石 清司	東
12	〃	社会福祉法人さっぽろひかり福祉会	常務理事	小畑 友希	東
13	〃	時計台バス (株)	代表取締役社長	木村 高庸	東
14	〃	作業家enishi	代表	高木 幸恵	東
15	〃	(株) リポートサービス北海道	代表取締役	西田 宙文	西・手稲
16	〃	合同会社ジダイグループ	代表社員	上口 素司	北
17	〃	すがさわ法律事務所	弁護士	菅澤 紀生	北
18	〃	New Snack Re. TRY	代表	安立 周平	白石・厚別
19	〃	リサイクルファクトリー (株)	代表取締役社長	本村 信人	千歳・恵庭・北広島・長沼

# 組織・企画委員会

## 2024年度 活動のまとめ

1. 同友会が経営者が抱える経営課題解決につながる「学びの場」であることを発信します。  
→新会員向けオリエンテーション「Guide to the Doyu」を6回開催し、新会員の34%に当たる40名が参加。札幌支部の組織紹介ならびにグループ討論を毎回実施しました。  
→入会検討中の方に同友会を知ってもらう交流企画「Join to the Doyu」を9月に開催。ゲスト13社14名を含む44名が参加し、8名が入会しました。  
→既存会員向け交流企画「With the Doyu」を2回開催、前年を上回る83名が参加しました。
2. 同友会の活動が会員の「良い交流の場」となり、経営者の「良いつながりの場」になるよう  
地区会など各組織の活動をサポートします。  
→12地区会の内11地区会の幹事会にて選出された各委員が、地区幹事として例会等の地区会活動をサポートしました。
3. 「会員が活動しやすい環境」づくりを目指し、会員の意見を柔軟に活動に取り入れます。  
→中央東地区会・北地区会との合同5月例会では「未来の同友会の話しよう」をテーマに、参加者同士で札幌支部活動の課題や提言をまとめました。
4. 同友会の魅力を深く伝えるため、委員自身が学ぶ機会をつくります。  
→札幌支部役員向けの小冊子「組織強化・会員増強の手引き」を改訂・増刷し、組織・企画委員会内ならびに各地区幹事会で会員増強の意義を再確認しました。

## 2025年度 活動方針

### 強烈な情報発信で組織の活性化 会員増強へ！

1. 同友会が経営者が抱える経営課題解決につながる「学びの場」であることを発信します。
2. 同友会の活動が会員の「良い交流の場」となり、経営者の「良いつながりの場」になるよう  
地区会など各組織の活動をサポートします。
3. 「会員が活動しやすい環境」づくりを目指し、会員の意見を柔軟に活動に取り入れます。
4. 同友会の魅力を深く伝えるため、委員自身が学ぶ機会をつくります。

## 2025年度 組織・企画委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	(株) エクシード	取締役部長	寺山 響	中央東
2	副委員長	曲堀 幸和産業 (株)	代表取締役社長	堀内 駿	中央北
3	〃	マルゲン観光 (株)	常務取締役	崔 世憲	中央北
4	〃	(有) 牧野商事	代表取締役	牧野 司	東
5	〃	(株) 保険クリエーション	代表取締役	金田 保	白石・厚別
6	〃 (新)	熊谷亘泰事務所	所長	熊谷 亘泰	中央南
7	〃 (新)	(株) コア・プランニング設計事務所	代表取締役	佐々木 堅一	豊平・清田
8	〃 (新)	(株) スタンドエステート	代表取締役	立崎 正英	中央西
9	〃 (新)	ワコー北成メタル (株)	部長	川田 洋志典	豊平・清田
10	委員	(株) アルファヴィル	代表取締役	加藤 智久	中央東
11	〃	(株) イークリーン	会長	三浦 崇幸	中央東
12	〃	(株) モード・アライブ	常務取締役	石井 祐也	中央東
13	〃	(株) ノースメディア	代表取締役	安居 潔人	中央南
14	〃	合同会社フラワーネクスト	代表社員	花田 大輔	中央北
15	〃	北洋自動車 (株)	代表取締役社長	田中 悟	中央北
16	〃	(株) アイディー機工	代表取締役	井ノ口 挙志	東
17	〃	FPプロダクツ (株)	代表取締役	千葉 雅可	西・手稲
18	〃	(株) ダスキンスズらん	代表取締役社長	宮内 啓子	西・手稲
19	〃	(株) サイクルロード	代表取締役	野澤 健	南
20	〃	(株) ケンタ工業	代表取締役	伊藤 真由美	北
21	〃	北海道オリンピア (株)	代表取締役	宮本 典英	北
22	〃	(有) エコテクノベース	代表取締役	宮野 達司	白石・厚別
23	〃	(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別

# 総務委員会

## 2024年度 活動のまとめ

- ① 予算の進捗管理および健全な財政運営を目指して、継続的な議論を重ねました。2024年度には理事会より、2025年度からの支部還元金の見直しに関する提案があり、総務委員会でもこの件について検討を行いました。
- ② 総務委員は各地区会・部会から選出されており、委員会内での議論に加えて、委員を通じて各組織においても支部財政の現状や課題を共有する機会を設けました。
- ③ こうした取り組みの結果、当期一般正味財産増減額は203,382円となり、収支のバランスを保った運営を実現することができました。

## 2025年度 活動方針

- ① 財政面から各組織の運営、企画、会員増強について提起し、支部財政の適切な運用を進めます。
- ② 経費の見直しを図り、コンプライアンスを厳守しより健全な支部財政の構築について議論します。
- ③ 持続可能な札幌支部・南空知支部のため、事務局の業務改善並びに、役員の活動と運営のあり方について検討します。

## 2025年度 総務委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会・部会
1	委員長	(株)レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西
2	委員(新)	(株)ブレンドワークス	代表取締役	前川 裕一	中央東
3	〃	山崎建設工業(株)	代表取締役社長	江野 英嗣	中央南
4	〃	医療法人K2 北2条歯科クリニック	事務長	二俣 博信	中央北
5	〃	BLUESHEEP(株)	代表取締役	杉本 英範	中央北
6	〃	(株)サン設計事務所	代表取締役	吉岡 雄一	東
7	〃	幡本印刷(株)	代表取締役社長	加藤 景	西・手稲
8	〃	(株)補償セミナー	代表取締役	中野 芳	南
9	〃	(株)ケーアイジャパン	代表取締役	齋藤 雄一	北
10	〃(新)	(株)ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀	北
11	〃	(株)ナオキ工芸社	代表取締役	直井 泰憲	北
12	〃	(株)アセットプランニング	代表取締役	及川 学	白石・厚別
13	〃	パッケージアサヅマ(株)	代表取締役	田中 康一	白石・厚別
14	〃	須藤建設(株)	専務取締役	須藤 隆	豊平・清田
15	〃(新)	山田農園	代表	山田 誉	千歳・恵庭・北広島・長沼
16	〃	(有)機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別
17	〃	(株)あしだファーム	代表取締役	蘆田 裕介	農業経営部会
18	〃	(株)レオールツーリスト	代表取締役	本林 康雄	無二の会
19	〃	パートナーズ研究所	代表	土倉 玲子	女性経営者部会
20	〃	曲堀 幸和産業(株)	代表取締役	堀内 駿	未知の会
21	〃	ワコー北成メタル(株)	部長	川田 洋志典	起望峰
22	札幌支部 幹事長(新)	北海道グリーンウェル(株)	代表取締役	石政 健太郎	札幌支部四役
23	南空知支部 幹事長	(株)ヤマシチ	代表取締役	山口 卓也	南空知支部

# 青年経営者部会 未知の会

## 第19期活動方針

### <メインテーマ>

一理を学ば一理を行へ～ 成長にこだわれ ～

### <活動方針>

1. 我々中小企業は、激動する情勢に対応し常に変化していくことが求められます。時代に取り残されることのないよう仲間と情報共有し、「学び」「実践」「挑戦」を繰り返していくことで、成長へとつなげます。
2. 例会は「学び」に重点を置き、各例会の内容を共有し、フィードバックを行うことで例会の質の向上に努めます。また仲間への自己開示（胸襟を開く）を通じて、それぞれが抱える経営課題を解決するヒントを見つけ、成長へとつなげます。
3. 会の円滑運営のためには、グループの仲間はもとより、自社の従業員や家族（自身を取り巻く社会）の理解も必要不可欠です。仲間とはお互いの立場を尊重しながら「学び」を通して高めあい、SNS SNS SNS 等の活用により未知の会の活動、そして未知の会の価値を未知の会内外問わず広く発信します。

※2025年の募集は終了しました

# 無二の会

## 2025年度 活動方針

事業の永続的発展を学び続ける

- ・事業承継（親族・社内）M&Aそして永続的に発展するために学び続ける
- ・培える無二の仲間作り（卒業なし）
- ・より早い時期から終活に向けた準備「終活」を

「無二の会」は2007年6月事業承継を学ぼうと60歳以上の経営者でスタートしました。

14年経ち2021年からは50歳以上に受け皿を拡げ活動しております。

この事を踏まえて2025年度の無二の会は下記の活動を実行します。

1. 特徴別の3つのグループに分けて活動します  
①事業承継終了 ②事業承継間近 ③事業承継10年以内
2. 各グループの活動はグループ世話人にお任せし、世話人会で共有します。
3. 原則として2年ごとにグループ編成します。
4. 世話人の任期は2年、代表の任期は3年を原則とします。
5. 1～3グループ合同のオープン例会を年に8回実施します。
6. 「起望峰」との懇親を年1回（10月予定）、「つなげる」との懇親を年に1回。
7. 「終活セミナー」を年に1回。
8. オープン例会以外に全員が集まる場として、総会、新年会、一泊旅行開催（大阪万博）。
9. 永続する企業作りの為、各種勉強会を、グループ毎に実施。
10. 事業承継プログラムの活用を通してスムーズな事業承継を行う。
11. 同好会（ワイン、ゴルフ(6/3(火))、アウトドアetc）で会員同士の親睦を深め、“健康寿命”を伸ばしましょう。

2025年4月11日第19回総会 無二の会 代表世話人 大西克幸

# 女性経営者部会

## 2025年度 活動方針

- 共に学び安心して語り合える仲間作り  
(自分の意見を語れる力と人の話を聞く姿勢を身につける)
- 楽しく学び実践し自社を成長させる  
(自社の課題と実践を報告する時間を設ける)
- 地域のリーダーに  
(札幌市の働く、働ける女性たちのリーダーシップを)

# 農業経営者部会

## 2025年度 活動方針

農業経営者と中小企業家の絆を深め、新たな時代を切り拓こう

- ①農場指針づくりを広め都市との共生を通して新しい農業経営のあり方を探求します。
- ②市場開拓・地域振興・雇用問題など、ニューノーマル社会に移行する中で、農業を取り巻く諸問題について広く議論をかわします。
- ③若手農業経営者の学びの場を増やし、地域の発展を進めます。

# 後継者ゼミナール 「起望峰 ~Raise Good Hopes~」

## 2025年度 活動方針

### スローガン 【 Envision a Future on the Past 】

直訳：「過去の上に未来を思い描く」

解釈：自社の経験、歴史、伝統、失敗や成功を踏まえて、後継者が新しい未来を築いていく。

#### 1. 後継者特有の悩みや問題を、互いに相談し合える学びの場を築く

- ① 会員同士の悩みや課題を共有できる場を提供する。
- ② 準会員や会内外の経営者に、経営者としての心構えや必要なスキル、創業もしくは事業承継時の体験談を報告いただける場を確保する。
- ③ 意見交換や議論の場を確保し、会員同士で成果を享受できるよう努める。

#### 2. 事業承継を体系的に学ぶ

事業承継に関わる問題を「人」「物」「金」「知的資産」に大別、これらの問題点を整理し、専門家を交えて学びながら、事業承継スキームの理解を深める。

「人」：後継者教育、社員との人間関係、労務管理、採用

「物」：自社株式の移転、事業用資産（設備・不動産・特許等）の譲渡、新規事業の有無

「金」：財務、経理、資金繰り

「知的資産」：経営理念の共有、社長の持つ信用・人脈・ノウハウの引き継ぎ

#### 3. 長期的な展望の中で起望峰が後継者育成の中核を担いながら、全道各支部の後継者の方の「学び」のネットワークを構築していく

- ① 札幌支部内外の会員企業後継者、新会員（後継者）へ学びの場を提供する。
- ② とち支部あすなる会との合同例会を中心に、札幌支部内外との交流を図る。
- ③ その他団体との交流を通じて会員自身の学びや社会貢献を目指す。

# 国際ビジネス研究会

**2024年度活動方針 ※25年度総会は5月開催のため24年度の方針を掲載します**

＜中期ビジョン＞

- 1) 本会は海外とのビジネスを展開するために積極的に活動を行います。
- 2) 本会は海外とのネットワークを構築し、ビジネス交流を積極的に行います。
- 3) 本会は海外視察を通して、見聞を広めます。

＜2024年度活動方針＞

『北海道から世界へ、世界から北海道へ』

- 1) 海外との事業を展開する企業を紹介し、実践から学びあいます。
- 2) 世界へ展開する企業に声をかけ、積極的に国際ビジネスを行うきっかけにします。
- 3) 海外へ出かけ、交流を深めます。

## 2025年度活動方針（案）

====2025年度スローガン====  
いかなる事態でも しなやかな事業 しなやかな企業 となるべく、先進的且つ  
グローバルな視点で、持続可能な社会のために必要なモノづくり、コトづくり、  
サプライチェーンの連携を通して、企業の変革を目指そう！  
=====

### 活動テーマ

1. 地域社会への貢献
  - ①全道の産学官金ネットワークの連携を強化し、持続可能な地域社会を創造する活動
  - ②一般市民や社会人を対象とした社会教育活動や、各大学との連携
2. 経営体質の変革
  - ①顧客の悩みに応え、新市場、新分野を創造的に切り開く活動
  - ②人間尊重経営を軸に、ジェンダー平等など多様性を大切にして、誰もが潜在力を発揮できる社会、企業づくり
3. 地域資源の活用
  - ①本道の基幹産業である農業の多面的役割や「食」を活かした新たなビジネスの創造
  - ②観光と地域づくりなど多面的な役割を考える
4. 経営環境への適応
  - ①日々高度化する AI、ICT 技術の活用を加速する取り組み
  - ②新たな市場創造を目指すスタートアップ企業のチャレンジに学ぶ
  - ③「デザイン経営」や持続可能な創造都市を目指す「デザイン都市」に学ぶ
  - ④GX(グリーントランスフォーメーション)への理解の促進と取り組み
  - ⑤激動する国際経済の動向を学び、これからの企業づくり、地域づくりを考える
5. 地域循環型社会の創造
  - ①北海道の地域特性を生かした再生可能エネルギーや、ゼロカーボン『創エネ、省エネ、楽エネ技術』への取り組み
  - ②生物多様性と豊かな自然環境を大切にした企業づくり

科目	合計				公益目的事業等会計 ( )事業 予算	共益事業等会計					収益事業等会計					法人会計 予算	内部取引消去 予算	
	当年度 ①	前年度実績	前年度 ②	増減 ①-②		学び合い活動事業	社員教育事業	共同求人活動事業	広報宣伝事業	当年度 小計	図書等販売事業	受託事業	賃貸事業収入	( )事業	当年度 小計			
																		予算
I 一般正味財産増減の部																		
1 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
1) 受取還元入金	2,720,000	1,777,000	2,800,000	△ 80,000													2,720,000	
2) 受取還元会費	6,120,120	26,868,600	26,785,800	△ 20,665,680													6,120,120	
事業還元金	0	0	0	0													0	
3) 法人運営会費収入	500,000	439,625	1,020,000	△ 520,000													500,000	
4) 事業収益																		
公益目的事業収入	0	0	0	0	0													
学び合い活動会費収入	15,600,000	14,869,230	21,420,000	△ 5,820,000		15,600,000				15,600,000								
社員教育負担金収入	1,226,000	1,340,400	1,292,000	△ 66,000			1,226,000			1,226,000								
共同求人負担金収入	0	0	0	0				0		0								
広報宣伝負担金収入	1,712,000	1,735,400	1,888,000	△ 176,000					1,712,000	1,712,000								
図書等販売事業収入	0	0	0	0						0							0	
受託事業収入	972,400	0	605,000	367,400							972,400						972,400	
賃貸事業収入	0	620,400	0	0							0						0	
( )事業収入	0	0	0	0									0				0	
5) 受取寄付金	0	0	0	0										0			0	
6) 雑収益	10,000	93,957	10,000	0													10,000	
経常収益計	28,860,520	47,744,612	55,820,800	△ 26,960,280	0	15,600,000	1,226,000	0	1,712,000	18,538,000	0	972,400	0	0	972,400	9,350,120	0	
(2) 経常費用																		
1) 事業費																		
給料手当	0	9,392,056	8,361,600	△ 8,361,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会合費	15,355,400	12,862,997	21,173,520	△ 5,818,120	0	14,494,000	0	0	0	14,494,000	0	861,400	0	0	861,400	0	0	
図書等販売費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
研修会費	613,000	696,077	646,000	△ 33,000	0	0	613,000	0	0	613,000	0	0	0	0	0	0	0	
交通費	1,227,600	944,245	1,227,600	0	0	1,042,800	92,400	92,400	0	1,227,600	0	0	0	0	0	0	0	
出張宿泊費	27,900	0	27,900	0	0	23,700	2,100	2,100	0	27,900	0	0	0	0	0	0	0	
通信費	1,658,437	1,635,329	2,512,694	△ 854,257	0	1,389,583	123,127	123,127	0	1,635,837	0	22,600	0	0	22,600	0	0	
情報システム整備費	2,286,307	2,026,784	1,922,439	363,868	0	1,269,359	112,474	112,474	792,000	2,286,307	0	0	0	0	0	0	0	
減価償却費	431,636	672,327	655,265	△ 223,629	0	366,660	32,488	32,488	0	431,636	0	0	0	0	0	0	0	
消耗什器備品費	279,000	242,759	186,000	93,000	0	237,000	21,000	21,000	0	279,000	0	0	0	0	0	0	0	
消耗品費	306,900	255,203	306,900	0	0	260,700	23,100	23,100	0	306,900	0	0	0	0	0	0	0	
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷費	883,500	1,051,341	883,500	0	0	750,500	66,500	66,500	0	883,500	0	0	0	0	0	0	0	
水道光熱費	0	1,409,206	1,562,400	△ 1,562,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
賃借料	0	456,444	456,444	△ 456,444	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
法人資産使用料	0	8,671,320	8,671,320	△ 8,671,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
リース料	294,255	535,449	581,881	△ 287,626	0	249,959	22,148	22,148	0	294,255	0	0	0	0	0	0	0	
諸謝金	626,076	626,076	626,076	0	0	531,828	47,124	47,124	0	626,076	0	0	0	0	0	0	0	
租税公課	523,030	627,644	1,196,980	△ 673,950	0	372,090	32,970	32,970	85,000	523,030	0	0	0	0	0	0	0	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	581,300	531,023	399,900	181,400	0	418,700	37,100	37,100	0	492,900	0	88,400	0	0	88,400	0	0	
2) 管理費																		
給料手当	0	0	0	0													0	
福利厚生費	0	0	0	0													0	
会議費	2,550,000	2,991,107	2,450,000	100,000													2,550,000	
交通費	92,400	71,024	92,400	0													92,400	
出張宿泊費	2,100	0	2,100	0													2,100	
通信費	123,130	121,039	184,576	△ 61,446													123,130	
ID使用料	0	0	0	0													0	
情報システム整備費	112,477	92,923	85,089	27,388													112,477	
減価償却費	32,491	50,593	49,322	△ 16,831													32,491	
消耗什器備品費	21,000	18,271	14,000	7,000													21,000	
消耗品費	23,100	19,168	23,100	0													23,100	
修繕費	0	0	0	0													0	
印刷費	66,500	79,119	66,500	0													66,500	
調査研究費	36,208	179,328	40,000	△ 3,792													36,208	
水道光熱費	0	106,063	117,600	△ 117,600													0	
賃借料	0	34,356	34,356	△ 34,356													0	
法人資産使用料	0	652,680	652,680	△ 652,680													0	
保険料	350,000	244,943	350,000	0													350,000	
リース料	22,149	30,655	43,799	△ 21,650													22,149	
諸謝金	47,124	47,124	47,124	0													47,124	
慶弔費	50,000	81,820	50,000	0													50,000	
租税公課	32,970	47,242	83,020	△ 50,050													32,970	
雑費	37,100	37,491	30,100	7,000													37,100	
経常費用計	28,693,090	47,541,226	55,814,185	△ 27,121,095	0	21,406,879	1,225,531	612,531	877,000	24,121,941	0	972,400	0	0	972,400	3,598,749	0	
当期経常増減額	167,430	203,386	6,615	160,815	0	△ 5,806,879	469	△ 612,531	835,000	△ 5,583,941	0	0	0	0	0	5,751,371	0	
2. 経常外増減の部																		
(1) 経常外収益																		
1) 固定資産売却益	0	0	0	0													0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用																		
1) 移転費用	0	0	0	0													0	
2) 原状回復費	0	0	0	0													0	
3) 固定資産除却損	0	4	0	0													0	
4) 法人特定資産繰入	0	0	0	0													0	
経常外費用計	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	△ 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3. 予備費の部																		
予備費	0	0	0	0													0	
当期一般正味財産増減額	167,430	203,382	6,615	160,815	0	△ 5,806,879	469	△ 612,531	835,000	△ 5,583,941	0	0	0	0	0	5,751,371	0	
一般正味財産期首残高	16,550,696	16,347,314	16,347,314	203,382														
一般正味財産期末残高	16,718,126	16,550,696	16,353,929	364,197														
II 指定正味財産増減の部																		
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0													0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0													0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0													0	
III 正味財産期末残高	16,718,126	16,550,696	16,353,929	364,197														

北海道同友会第57回定時総会 札幌支部選出代議員候補者名簿

(敬称略・会社名50音順)

	企業名	役職	氏名	地区会名
1	(株) OWL (スナックストリート)	代表取締役	酒井 圭介	中央東地区会
2	合同会社あすな	代表	山本 綾乃	白石・厚別地区会
3	(株) アンクス	代表取締役	掛水 武	東地区会
4	(有) 石井自動車	代表取締役	石井 賢治	中央東地区会
5	(有) イングブラザ	代表取締役	高橋 俊夫	江別地区会
6	(株) インブルーブ	代表取締役	吉田 潤生	中央西地区会
7	(株) A警備24	代表取締役	矢萩 博人	豊平・清田地区会
8	(有) エコテクノベース	代表取締役	宮野 達司	白石・厚別地区会
9	(株) ADA	代表取締役	安達 国博	白石・厚別地区会
10	FP事務所ROSSO	代表	佐藤 拓哉	白石・厚別地区会
11	(株) 大橋冷機	代表取締役社長	塚本 教博	豊平・清田地区会
12	おつよコンタクト (株)	代表取締役	柳 剛志	北地区会
13	亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	中央南地区会
14	(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別地区会
15	(株) 工藤商事	代表取締役	工藤 英人	白石・厚別地区会
16	(有) 暮らしの新聞社	代表取締役	安井 清吉	白石・厚別地区会
17	(株) ケルプ研究所	代表取締役	福士 宗光	東地区会
18	見野法律事務所	弁護士	見野 彰信	中央南地区会
19	(株) サイクルロード	代表取締役	野澤 健	南地区会
20	(株) サークルクリーン	代表取締役	藤井 雅規	南地区会
21	札幌シティ法律事務所	弁護士	小林 晃	中央東地区会
22	札幌総合法律事務所	弁護士	福田 直之	中央西地区会
23	(株) サン設計事務所	代表取締役	吉岡 雄一	東地区会
24	サンマルコ食品 (株)	代表取締役会長	藤井 幸一	白石・厚別地区会
25	(株) GIFカンパニー	代表取締役	福田 広	中央東地区会
26	シオジリプラス (株)	代表取締役	塩尻 一也	西・手稲地区会
27	シオンテクノス (株)	取締役副社長	村野 充	北地区会
28	(株) C・P・S	代表取締役	小田 晃広	中央西地区会
29	司法書士加藤真紀事務所	司法書士	加藤 真紀	中央西地区会
30	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦	東地区会
31	(株) 秀岳荘	代表取締役社長	小野 浩二	北地区会
32	NPO法人障がい者就労支援の会	あかり家 施設長	妻倉 ゆかり	中央南地区会
33	合同会社シリカマテリアル	代表社員	高田 哲也	江別地区会
34	(有) スタジオ嶋	代表取締役	源 真紀	西・手稲地区会
35	(株) スタンドエステート	代表取締役	立崎 正英	中央西地区会
36	須藤建設 (株)	専務取締役	須藤 隆	豊平・清田地区会
37	(株) 専秀堂	代表取締役	中川 伸行	西・手稲地区会
38	(有) ソフトウェア・コンサルタンツ	代表取締役	平山 哲也	中央南地区会

北海道同友会第57回定時総会 札幌支部選出代議員候補者名簿

(敬称略・会社名50音順)

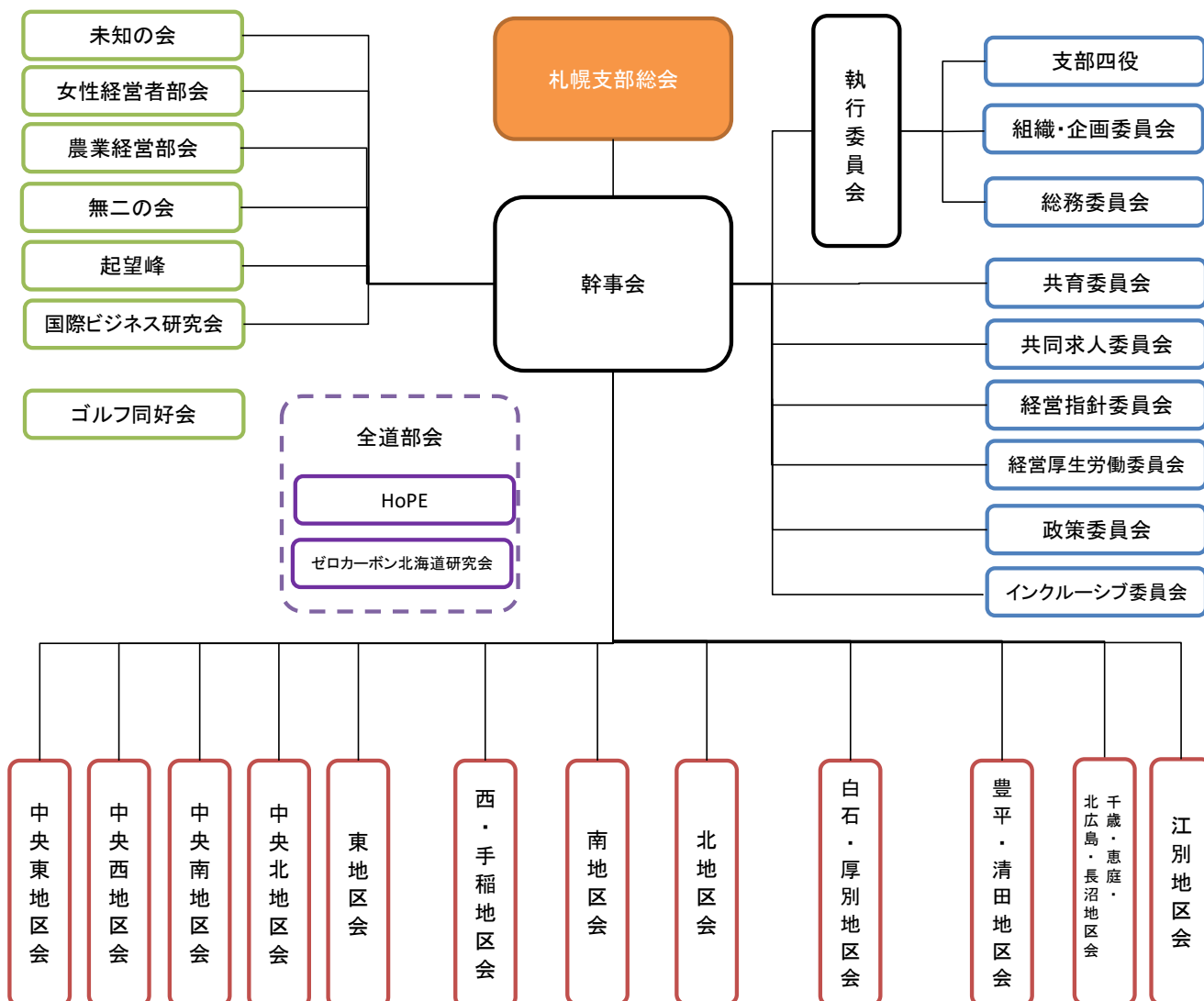
	企業名	役職	氏名	地区会名
39	(株) 高砂不動産	代表取締役	江口 豊	中央南地区会
40	拓北電業 (株)	代表取締役社長	鈴木 暁彦	中央西地区会
41	たちばな法律事務所	弁護士	橘 功記	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
42	(株) タフト	代表取締役	酒井 和之	中央東地区会
43	(株) CHUE MUSIC	代表取締役	荒井 純一	中央北地区会
44	(有) ツーエイ クルミ薬局	代表取締役	赤崎 幸三	中央北地区会
45	(株) T.Kワークス	代表取締役	川浦 貴秀	中央東地区会
46	(株) ティービーパック	代表取締役	池川 和人	西・手稲地区会
47	(株) 出口塗工店	代表取締役	出口 則夫	白石・厚別地区会
48	(株) デンショク	専務取締役	大沼 洋之	中央北地区会
49	(有) 富樫政雄商店	代表取締役	富樫 悠平	豊平・清田地区会
50	時計台バス (株)	代表取締役社長	木村 高庸	東地区会
51	(株) トータルデザインサービス	代表取締役	西田 高穂	北地区会
52	(株) トータル保険事務所	専務取締役	中田 貴司	白石・厚別地区会
53	(株) TOC	代表取締役	武山 大祐	中央西地区会
54	(株) トライ	代表取締役	芳賀 直史	中央西地区会
55	(株) どんぐり	代表取締役社長	野尻 雅之	白石・厚別地区会
56	(株) ナオキ工芸社	代表取締役	直井 泰憲	北地区会
57	(株) 肉の山本	代表取締役	山本 歳勝	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
58	日美装建 (株)	代表取締役	大澤 寛晃	東地区会
59	日本総合商会 (株)	代表取締役	町田 武文	中央東地区会
60	幡本印刷 (株)	代表取締役社長	加藤 景	西・手稲地区会
61	パッケージアサツマ (株)	代表取締役	田中 康一	白石・厚別地区会
62	(株) パフュームエステート	代表取締役	高田 浩	豊平・清田地区会
63	ハヤシ電興 (株)	代表取締役社長	林 隆志	中央南地区会
64	(株) フジソー	代表取締役	樋口 直樹	東地区会
65	弁護士法人PLAZA総合法律事務所	行政書士	関上 健一郎	中央南地区会
66	弁護士法人PLAZA総合法律事務所	弁護士	山田 敬純	中央北地区会
67	合同会社プラスエム	代表社員	長谷川 久美子	中央南地区会
68	BLUESHEEP (株)	代表取締役	杉本 英範	中央北地区会
69	(株) ブレンドワークス	代表取締役	前川 裕一	中央東地区会
70	(株) プロポーズ	代表取締役	小原 慎也	中央西地区会
71	(株) Pay it Forward	代表取締役	佐藤 文昭	白石・厚別地区会
72	ベル食品 (株)	代表取締役会長	福山 恵太郎	西・手稲地区会
73	(株) ホクラミ	代表取締役社長	矢吹 英俊	中央東地区会
74	北嶺不動産 (株)	代表取締役	大石 優司	東地区会
75	(株) 保険クリエーション	代表取締役	金田 保	白石・厚別地区会
76	(株) 保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	西・手稲地区会

北海道同友会第57回定時総会 札幌支部選出代議員候補者名簿

(敬称略・会社名50音順)

	企業名	役職	氏名	地区会名
77	北海道オリンピア（株）	代表取締役	宮本 典英	北地区会
78	北海道グリーンウェル（株）	代表取締役	石政 健太郎	白石・厚別地区会
79	（有）北海道新聞南販売所	代表取締役	南 仁	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
80	（株）MAKOTO	代表取締役	大和 友幸	北地区会
81	（株）マッシモ	代表取締役	治山 孔	中央西地区会
82	マルサン塗料（株）	代表取締役社長	立花 秀樹	東地区会
83	丸福塗料（株）	代表取締役社長	福尾 実	北地区会
84	宮崎こうじ社会保険労務士事務所	代表	宮崎 好司	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
85	野外科学（株）	代表取締役社長	高岡 伸一	東地区会
86	山田農園	代表	山田 誉	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
87	リサイクルファクトリー（株）	代表取締役社長	本村 信人	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
88	（株）リペアサービス	代表取締役会長	富田 訓司	豊平・清田地区会
89	（株）レポートサービス北海道	代表取締役	西田 宙文	西・手稲地区会
90	（株）りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	東地区会
91	（株）レイジックス	代表取締役	敬禮 匡	西・手稲地区会
92	（株）レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西地区会
93	（株）ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀	北地区会
94	ワコー北成メタル（株）	部長	川田 洋志典	豊平・清田地区会

## 2025年度 札幌支部組織図



### この間、同友会で目指してきた『21世紀型中小企業づくり』

#### ※21世紀型中小企業とは

同友会では、これからの時代のめざすべき企業像として、「21世紀型中小企業づくり」を提起しています。1993年、札幌で開かれた中同協第25回総会「総会宣言」で提唱されました。それは次の2点に集約されます。

第一に、自社の存在意義を改めて問いなおすとともに、社会的使命感に燃えて事業活動を行い、国民と地域社会からの信頼や期待に高い水準で応えられる企業。

第二に、社員の創意や自主性が十分に発揮できる社風と理念が確立され、労使が共に育ちあい、高まりあいの意欲に燃え、活力に満ちた豊かな人間集団としての企業。

なお、「21世紀型中小企業」をめざす上で、欠かせないのが、「労使見解」(「中小企業における労使関係の見解」)の学習です。これは、1975年に中同協が発表した文書で、労使の信頼関係こそ企業発展の原動力であるとする企業づくりの基本文書です。「21世紀型中小企業づくり」は、経営者の適切なリーダーシップのもとで、労使が力をあわせて、強い体質の企業づくりをめざし、地域社会と共に歩み、共に次代を切りひらく企業づくりであり、先述の通り「同友会の三つの目的」の総合実践でもあります。

「同友会運動の発展のために」より

## 同友会の 3つの目的

- (1) 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と、強靱な経営体質をつくることをめざします。
- (2) 同友会は、多くの人に触れあうことによってお互いの人格、識見を高め、現代の経営者に要求される総合的な能力を身につけるよう努力します。
- (3) 同友会は、中小企業をとりまく経営環境の改善をめざします。



一般社団法人

北海道中小企業家同友会 札幌支部